

APPROACH



KOBE NO.50

2021.1.31

- 特別企画
- 神戸市すまいの総合窓口“すまいるネット”が20周年をむかえました
 - JR神戸線の駅舎改築について
 - 「草屋根の会」について



(一社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部
<http://www.kobe-aaf.org/>



APPROACH No.50

(一社)兵庫県建築士事務所協会 神戸支部

APPROACH

NO.50

巻頭挨拶	新年のご挨拶	支部長	川崎 史	1
	新年に寄せて	市長	久元 喜造	2
	新年のご挨拶	神戸市建築住宅局 局長	根岸 芳之	3
	新年のご挨拶	神戸市都市局都心再整備本部 本部長	中原 信	4
	新年のご挨拶	神戸市建築住宅局 建築指導部安全対策課長	黒川 正樹	5
	新年のご挨拶	神戸市建築住宅局 建築指導部建築安全課課長	田中 幸夫	6
	新年のご挨拶	神戸市建築住宅局 建築指導部耐震推進課課長	上田 真史	7
〈特別企画〉				
	神戸市すまいの総合窓口"すまいるネット"が20周年をむかえました			8
	一般財団法人神戸すまいまちづくり公社 常務理事(神戸市すまいとまちの安心支援センター)		三木 太志	
	J R神戸線の駅舎改築について			12
	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 技術理事((一社)大阪府建築士事務所協会会員)		麻田 恭一	
	「草屋根の会」について。			16
	草屋根の会代表一級建築士事務所YURIDESIGN		前田 由利	
	安全・安心な建築物を目指して～消防同意の留意事項～			19
	神戸市消防局予防部査察課 設備指導第2係		別宮 啓太	
	空き家・空き地の地域利用			23
	神戸市都市局 空家空地活用課		今井 政仁	
	APPROACH50号 記念座談会			24
	APPROACH50号のあゆみ			26
	事業報告 定時総会・講習会・研修見学会			27
	活動報告 令和2年度 第1回法規講習会レポート	広報研修部	山田 亨	30
	第37回 親睦ボウリング大会		厚生部	31
	同好会だより KJ会(ゴルフ同好会)			32
	カメラ同好会			33
	トレッキング同好会			34
	委員会だより 会員拡大委員会 委員会報告			35
		支部長	川崎 史	
	賛助会だより コロナ禍から先を見据えて			36
	賛助会代表幹事 小松ウオール工業株式会社		長川 裕	
	受賞者紹介			37
	組織図			38
	新入会員紹介			40
	作品紹介			42
	ちょっとひと休み コロナと里山とアースオープン			46
		兵庫住宅検査	山田 亨	
	会員の広場 “高速トラック”が神戸市内(しあわせの村多目的運動広場)についに誕生!			48
	株式会社大成スポーツ施設一級建築士事務所		安田 洋一	
	賛助会名簿			50
	カメラ同好会 写真コーナー			52
	協賛広告			55
	編集後記			60

本誌の掲載文は、執筆者が個人の責任において自由に書く建前をとっております。
掲載文の文責は執筆者本人にあります。

表紙デザイン交友印刷(株)



新年のご挨拶

支部長 川崎 史

新年明けましておめでとうございます。神戸市、兵庫県、他関係行政・団体の皆様には平素より大変お世話になり本当にありがとうございます。

また、支部正会員、賛助会会員の皆様には支部の活動にご協力いただき心から感謝しております。

支部広報誌「アプローチ」はおかげさまで50号を発売することができました。長年築き上げられた歴史を感じると共に、神戸支部長として携われたことに嬉しさを噛みしめています。ただ、デジタル化が進む中、このような冊子が今後必要か否かを検討する必要性に迫られているのも時代の流れなのかと実感しています。

支部長を仰せつかって2期目の2年目を迎えました。集大成ともいべき年になるかと思っています。

昨年は、皆様のご協力のもと、次のような取り組みを行ってまいりました。

- ・会員数減少に伴う会員拡大に向けての取り組み
- ・建築士事務所協会PRに伴うキャンペーン活動
- ・神戸市耐震促進計画に協力する
- ・神戸市からの相談及び委託業務に協力する

しかし、今年は何といても新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の出来事が起こり十分な活動結果とは言えませんでした。今のところ、いつ収束するか先が見えない状況ですが、昨年末から諸外国でワクチン接種が始まりました。日本でもその接種が始まれば事態が好転することが期待できます。昨年の活動は限られたものでしたが、以前のように勉強会や研修旅行など活発な活動ができるようになればと期待し信じています。

新型コロナウイルスの感染拡大により、建設業界では大手ゼネコン、ハウスメーカーが工事をストップしただけでなく、衛生陶器をはじめとする建設資材の納入が遅れた結果、工期の遅延、自粛体制による受注の減少など、甚大な影響がありました。建築業界だけではなく経済全体が大きな被害を受けているわけですが、かといって手をこまねいていたわけではありません。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部では、定期的に各種定例会議を開催していますが、まずは感染拡大につながる接触機会を減らそうと、いち早くZoomを使ったリモート会議を導入しました。会

員誰もがインターネットに習熟しているわけではなく、慣れるまで少し苦労しましたが、賛助会会員の企業の皆様の協力もあり今では、当たり前な会議形式となりました。

また、対面会議となる場合は、政府が示す感染拡大防止対策を徹底して開催しています。

さて、当協会神戸支部は、県内10支部の中でも最大の会員数となっています。

行政機関との関係でいえば、神戸市、兵庫県と良好な関係を築いていることから、行政の様々な情報をいち早くキャッチできる強みがあります。また、入札をはじめとする公共事業の建築設計・監理にかかわる業務情報が入手しやすい環境があり、仕事に繋がるチャンスが大いにあります。

神戸支部の正会員は、個人、小規模の設計事務所も多く、個人では情報入手、情報発信、同業者とのネットワーク構築に限界があります。

このような社会情勢、建築業界であるからこそ、建築士同士のネットワークによる情報入手、協力体制がさらに重要になったと考えています。その役割を果たす一つの形が兵庫県建築士事務所協会であり、神戸市内においては神戸支部がその役割を果たすと考えています。

神戸支部に入会いただいたとしてもすぐには仕事に結びつくわけではありませんが、積極的に活動していただくことで、行政との関りや建築士同士のネットワークが少しずつですが構築され業務に役に立ってくると考えます。

私の経験上、仕事だけではなく、趣味や様々なお付き合いを通して築いた信頼関係が日ごろの設計・監理業務に役立っていると断言できます。個人や小規模の設計事務所では限界があります。ですから、一歩踏み出す必要があり、建築士の方で困っていること、助けてほしいことがあるならば、兵庫県建築士事務所協会の扉をたたいてみてください。

一緒に問題を解決してくれる仲間が見つかり、より一層業務の幅が広がることになるでしょう。

コロナ禍の影響がまだまだ続くと思いますが、暗いことばかりが続くことはない信じて、今年1年少しでも会員の皆様のお役に立てる運営をしていきたいと考えています。どうぞ今年もよろしく願いいたします。



新年に寄せて

市長 久元 喜造

新しい年を迎えるにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、日ごろから市政に対し格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

阪神・淡路大震災から四半世紀という時が過ぎ、この間に復興や財政再建を最優先に取り組んだ結果、神戸市の財政対応力は着実に回復してきました。近年は、大阪湾岸道路西伸部の着工、都心部やウォーターフロントエリアの再開発、北神急行電鉄の市営化による運賃引き下げ、各駅の拠点性向上など、将来を見据えた街づくりを進めてまいりました。

そのような折、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が起きました。未曾有の感染症の出現により、我が国を含め世界中の風景は一変しましたが、同時に、ウイルスの出現前にあった課題は依然として存在し続けています。現役世代人口の減少、超高齢社会、東京一極集中などへの対応のあり方を、withコロナ時代、さらにその先のポスト・コロナ時代の到来を見据えながら考えていかなければなりません。

withコロナ時代において、まずは高密度至上主義とも言えるような働き方や暮らし方を見直すことが求められます。神戸は、市街地から至近の場所に広がる六甲山や里山地域、穏やかな瀬戸内海に面した海といった豊かな自然環境に恵まれています。その地理的特徴を最大限に活かし、地域のビジネス・居住環境を向上させ、全国からの移住・定住を進めるなど、バランスのとれた街づくりを進めていきます。

そして、令和の時代に間違いなく進化するテクノロジーを積極的に取り入れながら、誰もが子育てしたい、学びたい、働きたい、住み続けたい街として選ばれるよう、子育て・教育施策とともに「まちの質」「くらしの質」を重視した施策の強化を図り、神戸を見違える街へと変革してまいります。

過去の歴史に学びながら、新型コロナウイルスへの感染拡大防止対策と市民生活・経済活動の維持・回復の両立に取り組んでまいります。兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様におかれましても、引き続き市政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈りいたします。



新年のご挨拶

神戸市建築住宅局

局長 根岸 芳之

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、日頃より神戸市の建築行政・住宅行政の推進にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年発生した「新型コロナウイルス感染症」は、世界的規模での大流行となり、我が国でも市民生活・経済活動に大きな影響を与えました。まだ終わりは見えず、息の長い取り組みとして、感染防止の徹底、新たな生活様式の定着を図っていく必要があります。あわせて、テレワークといった働き方の変革や、あらゆる現場でのデジタル化の推進といった社会の変革にも的確に対応していかなければなりません。

建築行政・住宅行政の分野では、人口減少、少子高齢化が進むなか、若年層の人口定着、増加する空き家への対応、住宅確保に配慮が必要な方への対応、老朽化が進む市有建築物の適正管理などの取り組みを行っています。

令和3年からは、マンション管理支援制度を開始します。総会の開催状況、修繕積立金の状況、大規模修繕の実績など管理状況に関する事項について届け出を求め、希望に応じその内容を公表していきます。適切な支援や市場での評価につなげ、分譲マンションの管理水準向上を図ります。

市営住宅では、第3次マネジメント計画を策定し、再編を進めていきます。今回は、階段室型住宅を対象に、廃止、改修、建替等を組み合わせて進めていきます。震災前の水準を目指した管理戸数の円滑な縮減を図っていきます。

都心三宮の再整備、リノベーション神戸等のまちづくりにあわせ、公共建築物の設計・工事も増えています。神戸らしい質の高いデザインを目指すとともに、木材利用の促進や異常高温対策にも努めていきます。

こうした取り組みを進めていくにあたりましては、建築の専門家である建築士事務所協会の皆様をお願いするところが大きく、皆様のご協力、ご支援をいただきながら進めてまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症の早期の終息を願うとともに、本年も皆様にとりまして益々のご発展の年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

神戸市都市局都心再整備本部

本部長 中原 信

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、日頃より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

三宮の再整備では、海と山に囲まれ、駅とまちが近いという立地条件を活かし、駅を出た瞬間に訪れた人々が自然とまちへ誘われる、『美しき港町・神戸の玄関口』を新たなまちづくりのコンセプトとして掲げ、「人が主役のまち」「居心地の良いまち」を目指して様々な事業を進めています。

神戸市は玄関口である三宮の再整備について、市民、事業者、行政が目指すべき将来像を共有しその実現に向けて協働で取り組むため、2015年に「神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]」及び「三宮周辺地区の『再整備基本構想』」を策定し、その後も各種計画の策定を進め、それらに基づき事業を推進しております。2021年の本年は、これまで進めてきました各種事業の一部が、いよいよ形になってくる年になります。

まず2021年春に、神戸阪急ビル東館建替え工事及びさんきたアモーレ広場の再整備、サンキタ通りの歩行者優先空間への整備が完成する予定です。三宮駅周辺の再整備の中で、公共空間と沿道建築物が一体となった魅力的な空間が初めて形になります。

また、新港突堤西地区再開発（第1突堤基部）において、アクアリウムやオフィス、商業施設を整備するなど、新たな都市機能を導入します。当事業は2019年度に工事着工しており、2021年1月のフェリシモ本社棟の完成を皮切りに、順次操業開始を予定しています。

さらに東遊園地の再整備や、フラワーロードと国道2号の交差点に位置する税関線前歩道橋のリニューアルの工事に着手する他、西日本最大級の中長距離バスターミナルを整備する雲井通5丁目地区再開発事業や、本庁舎2号館再整備事業など、各種事業を進めてまいります。

新型コロナウイルスの影響により新たな生活様式が推奨される中、人々の生活様式も変わり、まちづくりにおいても影響が出てくると思われませんが、個々の事業については、客観的な状況の変化を踏まえて適切な対策を講じながら進めていきます。

三宮再整備におきましては官民連携して着実に事業を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き貴協会神戸支部の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、益々のご発展の年になりますことをお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

神戸市建築住宅局

建築指導部安全対策課長 黒川正樹

新年あけましておめでとうございます。

兵庫県建築士会事務所協会神戸支部の皆様には、日頃より建築行政の推進にあたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では『安全・安心なまちづくり』の実現をめざして、「建築物の安全性を確保する」「既存建築ストックの安全性を高め、活用を促進する」「安全で安心なすまい・まちづくりを進める」を取り組むべき重要課題と捉え、行政だけでなく、市民や関係機関との連携により、様々な取り組みを進めています。

貴支部との連携した取り組みといたしましては、近年重要な課題となっている空き家問題に関し、空き家の所有者に対して、その適正な管理方法や活用に向けたアドバイスを行う専門家を派遣する制度を行っており、貴支部におかれましては建物の専門家として、ご協力いただいております。

更に昨年2月には、貴支部と神戸市消防局、神戸市建築住宅局との3者の間で「建築基準法違反と消防法違反の是正及び未然防止の実施に関する覚書」を締結しました。この覚書では「①建築基準法違反及び消防法違反を解消できる仕組みづくりに関すること」「②違反建築物を未然に防止する取り組みに関すること」「③相互研修等を通じた人材育成に関すること」について、連携・協力した取り組みを進めていくことが謳われています。

現在、この覚書に基づく具体的な取組みの一つとして、既存建築物の工事・改修の相談に対応していただける建築士事務所の名簿を貴支部からご提供いただき、「違反是正の工事をしたいが誰に頼んだらいいのかわからない」とお困りの市民や事業者の方へお渡しして、具体的な是正工事につなげるといった新たな連携の取組みが始まっています。

『安全・安心なまちづくり』を進めるためには、違反建築物をなくすことが課題となりますが、一旦違反となってしまった建築物の是正には時間がかかるケースが多く、また、建物所有者にとってさらなる経済的負担が発生することになり、非常に困難なものとなります。そもそも「違反建築物を発生させない」ことが重要となりますので、今後さらに貴支部とともに、違反建築物を未然に防止する取り組みを進めていきたいと考えております。

最後になりましたが、本年も変わらぬご理解とご協力をお願いさせていただきますとともに、皆様にとって素晴らしい一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。



新年のご挨拶

神戸市建築住宅局

建築指導部建築安全課課長 田中幸夫

新年あけましておめでとうございます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆さまには、平素より本市の建築指導行政にご理解・ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍で働き方が大きく変わりました。建築士事務所の皆さまをはじめ、市民やりモートで手続きができるよう、当市建築指導部でも書類・手続きの郵送対応や電子化を進めています。問い合わせの多い建築基準法指定道路台帳は、紙台帳からホームページでの案内に移行しており、様々な手続きについても順次電子化及び押印廃止を進めていきます。

また、改正建築物省エネ法の施行が4月に迫っています。省エネ適判の対象が非住宅2,000㎡以上から300㎡以上まで拡大されます。新首相の所信表明演説にもグリーン社会の実現が柱の一つに掲げられており、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする社会の実現を目指すことになっています。温室効果ガスの排出量の大きな部分を占めている建築分野での省エネも今後さらに求められることとなります。

さて、今年の3月で東日本大震災から10年を迎えます。発生直後の約1年間、私は仙台市役所に派遣され、現地の状況や業務の内容等を貴紙のNo.41号にて報告させていただいたことを思い出します。その寄稿文にも「耐震改修のすすめ」と

書きましたが、最近では南海トラフにおける次の大地震発生の可能性が高まっていると言われており、建築物の耐震化は建築指導行政として最も重要で喫緊な施策です。

以上のような施策は、建築士事務所の皆さまの技術・知恵・経験が最も必要となります。引き続き皆さまのご協力、ご理解を賜りますよう、よろしく願いいたします。

最後になりましたが、本年も皆さまの益々のご発展とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新年のご挨拶

神戸市建築住宅局

建築指導部耐震推進課課長 上田 真史

新年あけましておめでとうございます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部のみなさまにおかれましては、平素より本市の「すまいの耐震化促進事業」に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、大雨や台風など様々な気象災害が激化・多発化していますが、26年前の阪神・淡路大震災以降も、中越、東日本、熊本、北海道など国内のさまざまな地域で、大きな地震に見舞われています。また南海トラフ地震が近い将来発生することが予想されています。

このように、私たちは、常に災害リスクにさらされながら日常を過ごしており、日頃から災害に備えて自分の命を守ることが必要です。

本市では、市民の方々に、すまいの耐震化の重要性を認識していただけるよう努めてきました。貴支部のみなさまには「すまいの耐震相談」や「耐震診断員派遣事業」を実施していただくことにより、耐震化に関心を持ってもらい、具体的に考えていただくための重要な役割を担っていただいております。

さらに、毎年お忙しい中、地域での相談会など開催いただき、ありがとうございます。昨年は、

感染症の拡大の中で普及活動の実施は難しい状況でしたが、市民の身近な場所での活動は、本当に大切な事だと思います。

また、本市では、すまいを耐震化される方へ設計費や工事費などを補助する制度を設けて耐震化を推進しておりますが、耐震化を行うにあたっては、専門的な技術や知識が必要です。

旧耐震住宅は、新しいものでも建築後約40年を経過しており、老朽化が進み、所有者が高齢化・世代交代するなど、案件ごとにさまざまな事情があるものと思われます。長年、耐震化に取り組んでこられました貴支部のみなさまをはじめとする建築士が、所有者に寄り添い、適切な耐震化を進めていくことが大切です。その役割は大変重要なものですので、今後も引き続き、一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、みなさまにおかれまして、本年もすばらしい新たな飛躍の一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

神戸市すまいの総合窓口
すまいるネットが20周年をむかえました



神戸市すまいとまちの安心支援センター“すまいるネット”は、阪神・淡路大震災を契機に平成12年に設立されました。設立以来、兵庫県建築士事務所協会をはじめとする関係団体のみなさま方に支えていただきながら今日まで歩んでまいりましたが、みなさまのお力添えのおかげで、この度、令和2年10月1日、無事に20周年をむかえることが出来ました。日ごろからの格別のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

すまいるネットは、すまいに関する様々な相談受付、事業者の情報提供、神戸市の各種補助事業の受付など、神戸市民のための「すまいの相談窓口」としての役割を担えるよう取り組んでまいりましたが、市民の方よりお寄せいただく相談内容や、求められるニーズに合わせ、業務内容は年々多様化してまいりました。そこで、現在の取り組みや、建築士事務所と関連の深い事業について、改めてご紹介させていただきます。

1. 一般相談窓口

すまいるネットには、すまいに関する大小様々な相談が日々よせられます。建築のこと、高齢者の住み替え、マンション管理、契約のトラブル、資金計画、空き家空き地の活用相談など、様々なご相談・お悩みに対して、すまいの相談員が窓口で常駐し、すまいに関する様々な相談に無料でアドバイスしています。相談員は、建築士、消費生活相談員、融資相談員からなり、相談内容に応じて、各専門の相談員が対応しています。

年間約6,000件の相談を頂いており、そのうち約3割が、建築トラブル、耐震化、バリアフリー化、新築・リフォームに関することとなっています。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部所属の建築士の方にも、相談員として在席いただいております。大小さまざまなお相談ごとに対して、細やかにご対応いただきながら、日々ご活躍いただいております。



一般財団法人神戸すまいまちづくり公社
(神戸市すまいとまちの安心支援センター)

常務理事

三木

太志

2. すまいるパートナー（選定支援システム）

市民の方々にとって、建築士事務所や建設業者は日常なじみがなく「設計や工事を業者に依頼したいけれど、どこの業者に頼めばいいのか分からない」といったご相談を多くいただきます。このような声に応えるべく、設計事務所や施工業者、専門家団体等の名簿を作成し、事務所フロア内に配置するほか、ホームページにも掲載しています。名簿掲載事業者の募集は年2回（春・秋）行っています。



3. 専門家派遣

(1) 分譲マンションバリアフリーアドバイザー

分譲マンションの管理組合が、新たにエレベーター設置を検討する際、必要な情報の提供、調査・検討等の支援のため、アドバイザーを無料で派遣する制度です（表1）。兵庫県建築士事務所協会神戸支部所属の建築士にご協力をいただいています。

(2) マンションアドバイザー

分譲マンションの適正な管理運営や管理組合のかかえる課題への支援事業として、アドバイザー（一級建築士、マンション管理士、管理業務主任者等）を派遣してアドバイスを行っています。

現地調査	<ul style="list-style-type: none"> ・既存建物の状況 ・敷地利用状況 ・周辺土地利用状況 等
資料作成等	<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター設置位置、比較検討案などの計画図 ・日影検討図 ・建築基準法等関連法規の適合検討 ・概算事業費、概算管理費の算出 ・調査・検討結果の報告 等

（表1）アドバイザーの主な業務内容

4. 各種補助制度の受付

神戸市のすまいに関する各種補助制度の受付を行っています。補助制度ごとに申請受付期間等が異なりますので、詳しくはすまいるネットへお問合せください。（今年度の受付を終了しているものもあります。お気を付け下さい）

1) すまいの耐震化

昭和56年5月以前に着工された旧耐震基準の住宅を対象に、耐震化を促進する制度。

(1) すまいの耐震診断員派遣制度

旧耐震の住宅を対象に、耐震診断員を無料で派遣し、住宅の耐震性を診断する制度です。兵庫県建築士事務所協会神戸支部をはじめとする、建築関連の専門家団体に派遣業務を委託しています。

(2) 住宅耐震化促進事業

旧耐震の住宅を対象に、耐震改修に係る費用（計画策定費および改修工事費）の一部を補助する制度です。

木造戸建住宅の場合、計画策定費（設計費）は最大27万円、工事費は最大130万円の補助があります（表2）。

2) すまいのバリアフリー化

高齢者等が安全で快適に暮らせるよう、自宅に手すりを設置したり、段差を解消するなどの工事にかかる費用の一部を補助しています。

(1) バリアフリー住宅改修補助事業

要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者がいる世帯を対象に、手すりの取付けや段差解消等のバリアフリー化にかかる工事費の一部を補助する制度です。最大6万円が補助されます。

(2) 共同住宅バリアフリー改修補助事業

既存の共同住宅の共用部分において、段差解消や手すり設置、エレベーター新設等の工事を行う際、その費用の一部を補助する制度です。最大90万円が補助されます。

3) 神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業

神戸市内に設置されており、不特定多数の往来がある道または公園等に面している道などからの高さが80cm以上ある危険なブロック塀等（コンクリートブロック塀のほか、レンガ塀や石積塀などの組積造の塀や、万年塀など）の撤去費用の一部を補助する制度です。最大30万円が補助されます。

4) 家具の固定

家の中の家具の転倒防止を目的とし、家具固定の補助制度があります。

(1) 家具固定補助制度（個人向け）

高齢者（満65歳以上）・障がい者・小学生以下の子どもがいる世帯を対象に、工務店等に依頼した家具固定費用の一部（最大1万円）を補助します。

(2) 家具固定専門員派遣制度（団体向け）

防災活動の一環として、地域団体の中で5戸以上がまとめて家具固定に取り組む場合、専門員を派遣する制度です。なお、高齢者（満65歳以上）・障がい者・小学生以下の子どもがいる世帯は「2家具まで無料」です。

5) 子育て支援住宅取得補助制度

子育て世帯・若年夫婦世帯が、中古住宅を新たに取得し、子育て等に適したリノベーション工事、または建替え（旧耐震住宅の取得・除却が条件）を行った際に、リノベーション型は最大70万円、建替え型は最大120万円が補助される制度で、令和元年度に創設されました。中古住宅の取得後にリノベーションを実施する場合の「取得後リノベ型」と、リノベーションを実施した中古住宅を取得する場合の「リノベ後取得型」の2種類に加え、令和2年度より、旧耐震の中古住宅を取得し建替える「建替え型」が拡充されました。

補助名	補助金額 ※木造戸建住宅（一般型）の場合
計画策定費補助	対象費用の9/10（最大27万円）
工事費補助	対象工事費50万円以上100万円未満の場合 補助金額50万円
	対象工事費100万円以上200万円未満の場合 補助金額80万円
	対象工事費200万円以上300万円未満の場合 補助金額110万円
	対象工事費300万円以上の場合 補助金額130万円

（表2）住宅耐震化促進事業の補助金額一覧



◆すまいの耐震化に関する啓発活動

【耐震オープンハウスの開催】

耐震改修工事の現場を、市民の方へ公開する「耐震改修オープンハウス」は、2008年に始まりました。建築士のみなさんには、ご担当される物件との橋渡しをいただきながら、開催できる物件探しの段階からご協力いただき、おかげさまで毎年、多くの市民の方にご参加いただくことができています。「家を相続したけれど耐震強度不足だと言われた。耐震改修工事って具体的にどんなことをするの。」といった疑問に対し、実際に工事現場を見て、そして建築士からの説明を受けることができる、市民の方にとって非常に貴重な機会となっています。今年はコロナの影響もあり開催規模は縮小したものの、学生団体の参加など、多くの方にご参加いただきました。

「工期はどれくらいなのか」「住みながらの工事はできるのか」など、参加者からは多くのご質問をいただきます。耐震改修という専門的な内容ですので、オープンハウスを実施する家の耐震改修設計に携わった建築士の方に解説をしていただいております。今年度は、兵庫県建築士事務所協会・川崎神戸支部長にご担当いただきました。通常の広報手段ではなかなかお伝えすることが難しいのですが、専門家の立場で耐震化の必要性についてもお話しいただき、「自分の家も耐震化しよう」という動きに繋げるための強い後押しになっています。



【出張相談会の開催】



各種イベントの開催に合わせて、兵庫県建築士事務所協会神戸支部のご協力を賜り「出張相談会」を行っています。すまいに関する様々な不安やお困りごとについて、建築士の方に直接相談ができる無料相談窓口となるブースを設置するものです。

毎年9月1日の「防災の日」には、神戸市が「すまいの耐震キャンペーンオープニングイベント」を開催

していますが、「出張相談会」としてブースを設け、市民の方の様々なご相談を受けながら、すまいの耐震化等についての普及啓発を合わせて行っています。市民のニーズに直接働きかけることができる貴重な機会となっており、耐震化の普及啓発に非常に大きな役割を担っていただいております。

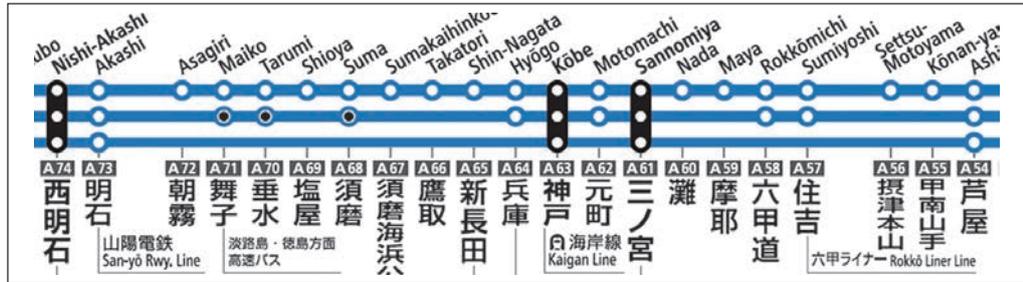


20年間という長きにわたりご支援を賜りありがとうございます。すまいに関するニーズは多様化し、すまいるネットに求められる役割も複雑化してまいりました。安全安心で魅力ある住まいづくりのためには、建築物の専門家のみなさまの果たす役割は非常に大きいと考えております。今後も引き続き、変わらぬご支援ご協力を何卒よろしくお願いいたします。



1. はじめに

鉄道が国営事業であった明治以降、神戸（駅）は東海道本線の終着であり、中国地方や瀬戸内海へ向けてのハブと位置付けられていました。また国鉄解体・JR発足（1987年）以降は、JR神戸線という新たな愛称のもと、快適なサービスを目指して、車両や駅舎の改良を重ねてきました。本稿では、筆者が関わった近年の駅舎改築を俯瞰します。



JR神戸線

2. 阪神大震災

JR発足は、厳しい経営環境からのスタートであったが、三ノ宮・元町・神戸の主要3駅のリニューアルをはじめ、各駅のトイレの美化を進め、暗い・汚いとされた国鉄のイメージを払拭に努めた時期でした。

そして神戸を襲った大震災（1995年1月17日）は、多くの方々の犠牲、建物やインフラの破壊をもたらしました。鉄道復旧においても、設計及び施工各社の不眠不休の努力により、4月1日のJR神戸線全線開通、4月8日の新幹線開通にこぎつめました。あまりに大きな出来事なので簡単に語ることはできませんが、その後の法改正に基づき、耐震補強工事の着実な推進をすすめる起点になりました。

大阪府北部で最大震度6弱を記録した大阪北部地震（2018年6月）では、地震の規模の差こそあれ、駅舎を含む鉄道構造物は、ほぼ無被害であったことからみて、丹念に実施してきた建物耐震化や橋梁落橋防止対策が機能したと考えられます。建物の耐震化が被害を最小限に収めても、大きく報じられることはありませんが、震災時の早期復旧にもまして、高く評価されるものと信じています。

3. 鷹取工場移転と鷹取駅改築

震災後、市内11地区において、震災復興土地地区画整理事業の都市計画決定があり、各事業の推進が図られました。かつて鷹取駅北側に広がっていた鷹取工場（JR車両検修工場）は、区画整理事業により、揖保郡太子町の網干総合車両所に再整備されることになり、1900年に開設された鷹取工場はその使命を終えました。（2000年4月移転）



旧鷹取工場、JR列車の検査修繕を行っていた

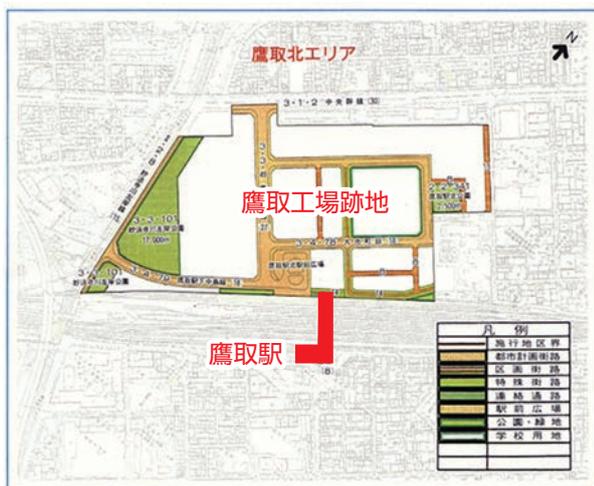
このような状況のもと、鷹取駅自由通路新設及び駅改築、および神戸貨物ターミナル新設を同時に実施するプロジェクトを進めました。

かつての鷹取駅は駅南側にしかアクセスがなかったため、区画整理で新しい街となる北側へアクセス確保する南北自由通路が必要となります。駅舎改築にあたっては、南北出入り口のデザインが大きな課題となりました。鷹取地区は住民の方々の強い結束のもと、復興のためにも駅舎改築を成し遂げたいという考えを自治会の方々から伺い、私たちは数案のデザイン案をもって議論を進めました。

鷹取駅は、半分地下に潜ったような半地下駅でしたので、駅コンコースを半地下レベルに配置し、自由通路とレベルを合わせる。そのうえで、震災からよみがえり羽ばたくイメージを再現した大きな幕屋根を自由通路の入り口に配置するとい



鷹取駅（南口）、羽ばたくイメージを表現



配置図（土地区画整理事業）

う方法を選択しました。一方自由通路は旅客鉄道線のほか、神戸貨物ターミナルの下を通るため100mもの非常に長い通路であり、途中にトップライトを設けるほか、イギリスから輸入された旧鷹取工場で用いられていた鋳鉄柱や、SLのナンバープレート活用をするなど、土地の記憶をとどめるとともに変化をつける工夫をしています。（2005年3月完成）



自由通路、工場で使用されたイギリス製鋳鉄柱

4. 新駅（甲南山手駅、須磨海浜公園駅、摩耶駅）

JRは平行する阪神・阪急に比べ駅間が長く、駅へのアクセスに課題があることが多く、関係行政と協議及び連携して新駅計画を推進した。

甲南山手駅は、芦屋・摂津本山間に設置した新駅である。周囲は、住宅街・大学等があり、屈指の文教地区である。いまでは芦屋方面に開通した山手幹線道路に面している。同駅は普通列車の走る線路（内側線）間に島式ホーム1面が配置され、普通列車のみが停車する構造である。

列車を運行しながら線路を切り替え、狭隘な場所にホームを構築するという方法で駅が構築されており、この方法はのちに新設される多くの新駅でも採用されています。（1996年10月開業）

須磨海浜公園駅は、鷹取・須磨間に設置した新駅である。南側に須磨海浜水族園や海水浴場があり、レジャーのお客様のご利用も多い。駅は当該地点にあった山ヶ坪踏切を廃止し自由通路とし、また旧貨物引上げ線を廃止した跡地に普通列車の走る線路（内側線）間に島式ホーム1面が配置され、普通列車のみが停車する構造である。

デザイン計画は海や砂浜のイメージを再現するため、幕屋根による白い帆、貝殻、砂浜色、海の青をポイントとして取り込んで構成したものである。(2008年3月開業)



須磨海浜公園駅、海側へのアクセス

摩耶駅は、六甲道・灘間に設置した新駅である。周囲は、住宅地が広がっている。神戸貨物ターミナル(神戸臨港線)が旧鷹取工場跡地に移転したため、東灘信号場(六甲道・灘間)では、本線との分岐機能を廃止し不要設備を整理統合することで、大規模な用地を確保することができた。駅及び駅前広場の配置が可能となったため、分譲住宅計画とともにプロジェクトを開始した。

駅構造は、南北自由通路を備えた橋上駅であり、普通列車の走る線路(内側線)間に島式ホーム1面が配置されている。本駅では列車の西方への折り返し設備を新設することで、大阪側での運転見合せ時に、西方では運転確保ができる状態に改良することも同時に実現した。

また、当初より環境配慮の時代を見据え、エコステーションの名のもとに、コンコースの自然採光の拡大、直射日光の抑制、自然換気による環境維持、太陽光発電、列車の回生電力の利用など、さまざまな技術を導入した。建築デザインはエコステーションを感じさせるクリーンで簡素なものとして考え、白を基調としながらも内装では県産



摩耶駅、自然採光や風通しを考慮、県産材を利用

の木材を利用して親しみやすくナチュラルな風合いとしている。(2016年3月開業)

5. 灘駅

灘駅は、もともとは南北に小さな地平駅舎があり、こ線橋を通過して上下ホームへ階段でつながる構造であった。周辺には動物園、高校や大学が立ち並んでいる。灘駅により南北に分断されている歩行者動線の円滑化、駅のバリアフリー化を図るため、橋上化事業をスタートすることになった。

建築デザイン計画は、「古い駅舎のDNAを継承させる」をキーワードとして、旧駅舎のデザイン要素を抽出し、駅らしく落ち着いた外観を目指すこととした。旧駅舎正面入口上部にあったアーチ窓デザインを再現することなど、駅改築にかかる地元の方々の思いは強く、駅の姿に関しては、幾度の議論を重ね実現したものである。(2010年10月完成)



灘駅、かつての駅舎デザインを継承した

6. 摂津本山駅

摂津本山駅は1935年に開業し、もともとは南北に小さな地平駅舎があり、地下通路を通過して上下ホームへ階段でつながる構造であった。周辺には商店街、住宅や大学が並び、にぎわいのある街である。しかし乗降客数が4万人を超える駅として、バリアフリー未整備であることが最大の課題であった。そのためには、鉄道施設を含む大規模な構内改良が必要であり、相対的に整備が遅れていた。そこで、南北自由通路によるまちの一体化、駅のバリアフリー化、店舗開発による賑わい創出をめざし、ホーム改築を含む駅改築をスタートさせることになった。

極めて狭隘な既存ホームや階段をお客様が利用しながらの工事となるため、一期工事として新駅コンコースを線路上部に構築し、その後一夜で動線を切り替え、その後店舗を新設する計画とした。また全体的な構造は、北側から南側まで約29mの長大スパンで構築する巨大な構造としてホーム空間から主要な構造柱を排除している点が特徴である。



図-1 着手前平面図



図-2 計画平面図

摂津本山駅、南側から北側をまたぐ巨大な構造

建築デザイン計画は、「石畳の街に映える、文化薫る駅舎」をキーワードとして、ガラスや金属の現代的な素材の中に、石・レンガ・タイルという風合いを導入して、石畳の街に調和するように配慮している。旧駅舎の記憶を留めるため、屋根庇の形態や高さ、柱の文様などを再現している。

このようなデザイン計画は、旧駅が旧山村の篤志家の寄付により成立したこともあって、旧駅舎と駅前の風景を保存したいとする自治会や協議会の方々と丹念に議論を重ねてきたものである。この駅舎自体は巨大なものであるが、コンパクトな駅前にフィットさせるためのデザイン上の工夫をしている。(2015年3月完成)



摂津本山駅、コンパクトな駅前にフィットさせた

7. おわりに

まちづくりは、ランドデザインのもと力強く進めなければならない部分もありますが、他方地域の皆様とはワークショップ等できめ細かく丁寧に議論する場面が多くなりました。私たちは駅の物語を十分考察して、未来につなげる作業を大切にしてゆきたいと考えています。

本稿で述べたプロジェクトは神戸市様を中心とした関係行政各位、地域の皆様の知恵と熱き想いで成し遂げられたものです。紙面を借りまして、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

●草屋根の会のはじまり

1998年、子供室の環境を改善するために御影草屋根の家ことYURI DESIGNの屋根を緑化してから、草屋根住宅の依頼がひとつひとつと増え、新聞やテレビなど取材されたり、依頼を受けて建築専門誌に作り方を紹介したりしていました。2010年、当時神戸女子大教授の上野勝代先生が、新聞で私が草屋根住宅を設計していることを知ったのでと訪ねて来られました。そのときに、草屋根の会を作ったら？とアドバイスをいただいて発足しました。



●草屋根の会の趣旨

以前から、草屋根ユーザーさんから、「他の方はどのようにメンテナンスされているのか知りたい」という声があり、また、全国の設計事務所や工務店から「草屋根の作り方が知りたい」という問い合わせもありました。そこで、草屋根を広めてゆきたい、という思いが共通の、いろいろな立場の人に参加していただいて、お互いに情報を共有し、技術を高め、将来の地球環境にも貢献したい、というのが活動趣旨です。

●会員

会員は草屋根ユーザーの「ユーザー会員」や、草屋根作りをしっかりと勉強して草屋根を制作のプロを目指す、もしくは応援してくれている、設計事務所や工務店、緑化関係者などの「法人会員」、草屋根いいね！という一般の方の「フレンズ会員」、草屋根の会発足時からいろいろとご相談させていただいている「アドバイザー会員」とで構成されています。つまり、草屋根ユーザー、一般の方、研究者、学生、行政の方、設計者、施工者、植木屋さん、メーカーの方など各方面にわたり、現在60名ほどです。

●活動の内容



年3回、2月、6月、10月の第3土曜日に、「草屋根の研究会」を行っています。

場所は、御影公会堂や、大学の講義室、神戸市まちづくり会館、草屋根の喫茶店「カフェベルグ」、YURI DESIGNなどです。

内容は、まず、草屋根ユーザーによる「ユーザーズレポート」。どのようにメンテナンスしているか？どのような植生か？どう使われているか？



るか？問題点などないか？など、赤裸々に状況をレポートしてもらうものです。屋根の上で夕陽をみたり、花火をみたり、ビール片手にギターを弾いたり寝転がったり。花が咲いたり、蝶が来たり、いつもとても楽しく興味深く伺います。軒先の芝が枯れた、というレポートがされたら、みんなで原因と解決策について意見を出し合ったりしています。

また、法人会員による「施工事例の紹介」。ちなみに会員は、関西以外に四国や関東地方など全国区です。

そのほか、アドバイザーや、各方面の専門家を招いて、興味のある事項の勉強会もします。今までは、「ピオトープとは？」や、「建築緑化の歴史」（大阪府立大学 山田宏之先生）、「都市気象学」（元神戸大学教授 森山正和先生）、「園芸療法」（兵庫県立淡路園芸学校 豊田正博先生）、「屋根に向く花」（園芸研究家 富山昌克先生）など、緑や環境、都市問題など多岐にわたっています。



不定期ですが、法人会員を対象に、施工現場勉強会もしています。

また、「草屋根の遠足」もしており、アドバイザーの山田宏之先生のコーディネートによる、「大阪ミナミの建物緑化事例見学会」では、「なんばパークス」や「浮き庭橋」などユニークな緑化を堪能。独自の土で、藤森作品を支える当会賛助会員の大林環境技術研究所の大林さんの解説付きで、藤森照信氏設計の「多治見市モザイクタイルミュージアム」や「ラ・コリーナ近江八幡」などへ出かけたりもしました。草屋根のユーザーさんのお家を訪ねるツアーもしています。



そして、年3回「草屋根たより」を発行して、活動を記録し、お知らせしています。

●10周年記念事業

おかげさまで草屋根の会は10周年を迎えました。

2020年11月15日日曜日午後、神戸市東灘区の御影公会堂白鶴ホールで、藤森照信先生をスペシャルゲストに「草屋根の会の10周年記念講演会」を開催。

折からの感染予防のため、400名定員のところ150名にしましたが、オンライン配信では海外からも含め約150名となり、参加者合計300名になりました。柏本会長、川崎支部長はじめ事務所協会の方々もたくさんご参加くださり、心強かったです。



まず私から「草屋根について」をお話させていただき、休憩の後、藤森先生に「自然と自然を生かした建築の作り方」というテーマでお話いただきました。こちらのリクエストに応じてご自身の東北大学の卒業設計作品をご紹介いただいたあと、私も大好きな「芝棟」。そして国内外の緑化建築の歴史とご自身の「タンポポハウス」「ツバキ城」「ラ・コリーナ近江八幡」などのお話をしてくださいました。藤森先生は緑化に特化してお話されるのは初めてだそうで、写真も1つ1つ今回の講演の為に選んでくださったそうです。楽しくてあっという間の1時間でした。



最後に会員の相馬美津子さんから草屋根の会の提言発表がありました。

後日、大林さんを通じて、藤森先生からビデオレターを頂きました。

「神戸で建築緑化の話をしたのですが、大変熱心に見に来る人がたくさんいて嬉しく、心強く思いました。前田由利さんがあんなにたくさん普通の住宅で屋上緑化をしているとは全く知りませんでした。それも勉強になりました。ありがとうございました。」思いがけないクリスマスプレゼントとなりました！

●これから

この事業を通して志を共にする仲間いることをとても心強く思いました。オンライン配信もできるようになったし、あちこちの緑化建築物を見学にも行きたい。いろいろな形で発信することの大事さも知りました。これからどんな活動をしようかとわくわくしています。

そのような、「草屋根の会」。ご興味があれば是非、ご参加ください。

消防局から建築士事務所のみなさまへ

●消防同意

消防長又は消防署長が行う確認申請の消防同意は、建築物の出火防止、火災が発生した場合の避難及び延焼拡大防止、消火活動等の総合的な防災対策について行われます。近年では建築物の大規模化、多様化に伴い用途、規模、構造等による災害危険の要因を考慮して私共消防機関も審査を行っています。

建築士の皆様には、建物利用者の生命、身体、財産を守るために防火安全性能を備えた建築物をつくるという目的のために消防同意が極めて重要な制度であることを再認識していただきたいと思います。

●神戸市消防局の特色

神戸市消防局では「神戸市火災予防条例」、「神戸市消防用設備等技術基準」の中で、特に避難関係について独自の基準があります。一例ですが、「二方向避難経路の確保（神戸市火災予防条例第49条）」、「グリーンドア（神戸市火災予防条例第49条の3）」などです。



二方向避難経路の確保
 (神戸市火災予防条例第49条)



グリーンドア
 (神戸市火災予防条例第49条の3)

二方向避難経路の確保については消防同意審査時に私共が特に注意して審査する事項の1つで、建物利用者の安全を確保するために必須であると考えています。神戸市火災予防条例第49条第1項では基本理念を、第2項では過去の火災事例を鑑み、消防法施行令別表第1に掲げる5項、6項（以降、○項という。）に対しての考え方を定めています。具体例として、5項はホテルや共同住宅、6項は老人ホーム等の福祉施設があります。

二方向避難経路については具体的な例を図で示しながら、神戸市消防用設備等技術基準に記載していますので、是非この機会に神戸市消防局ホームページから神戸市消防用設備等技術基準をご確認ください。

神戸市火災予防条例第49条（抜粋）

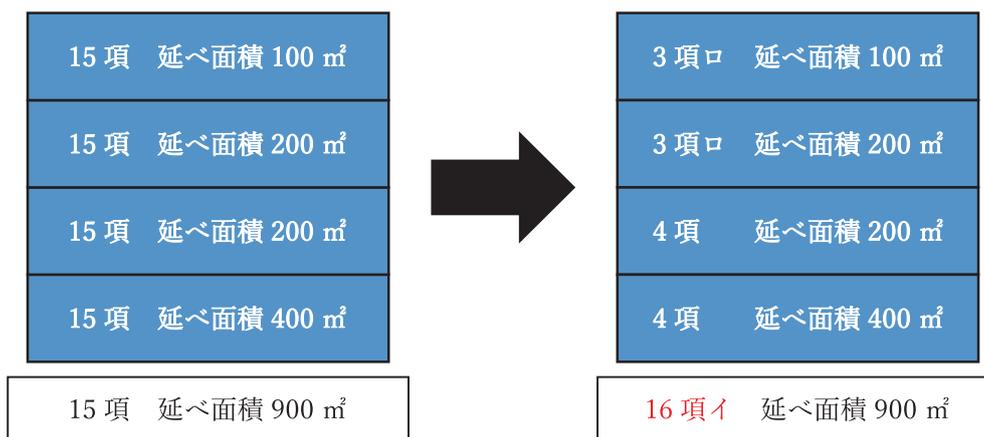
第49条 令別表第1に掲げる防火対象物の避難対策は、火災が発生した場合に人命に危険が生じないよう配慮しなければならない。

2 令別表第1(5)項及び(6)項に掲げる防火対象物並びに同表(16)項に掲げる防火対象物のうち同表(5)項又は(6)項に掲げる防火対象物の用途に供される部分の新築，増築，改築，移転，大規模の修繕又は大規模の模様替えをする者は，二方向避難経路（居室から出入口等を経由して避難することができる主たる経路のほかバルコニー等を経由して避難することができる経路をいう。）を確保しなければならない。

●先を見据えた申請・設計を

建築物の設計等をする際、建築士の皆様に留意していただきたいポイントをいくつかご紹介します。

①10年後も設備は本当にそれで大丈夫？



図のように全体を事務所（15項）として申請や協議を行った際、私共は、建築物が建築される立地条件や事業主の事業拡大の可能性から、右図のように特定複合用途防火対象物（16項イ）となることを想像します。16項イとなれば、消防用設備等、防火管理の規制が厳しくなります。

また、老人福祉施設（6項関係）についても同様です。詳細な用途判定は省略しますが、当初6項ハとして申請したものの、建物使用開始後、入居者の要介護度等の変更により6項ロとなることで、スプリンクラー設備等の設置義務が生じます。新たに消防用設備等を設置するためには大規模な工事が必要となり、費用も高額なことから事業の運営にも支障をきたす可能性が高くなります。

申請時点の用途だけで消防用設備等を判断するのではなく、将来的な用途変更にも考慮して、私共消防機関も指導させていただいております。建築士の皆様についても、建築主の方との協議の中で、将来的な用途変更等にも対応できるように申請当初から対応しておくことについてお伝えいただきたいと思います。

②「法律さえ守っていれば……」は危険かも？

過去の火災事例において、防火戸の閉鎖障害や避難経路上の物品存置などは被害拡大の大きな原因の1つとして挙げられています。(表参照)

神戸市消防局においても立入検査の際によく目にするのが防火戸付近の物品存置や避難経路上の物品存置などです。物品販売店舗や飲食店等であれば「売り場面積を確保したい」など、建築主の方の様々な意向があるとは思いますが、設計当初から、用途や使用形態に応じて倉庫部分などのバックスペースをあらかじめ広めに設計しておくことなどが必要かもしれません。

維持管理が徹底されていれば何の問題はないのですが、建物が実際に使われ始めると、種々の要因により倉庫が手狭になり、防火戸付近や避難経路上に物品を存置せざるを得ない状況になってしまうのかもしれません。しかし、火災が起こった際に防火戸や避難経路が機能しないことで多数の尊い命が奪われた事例もあります。

設計当初に「法律さえ守っていれば…」という考えではなく、建物の将来的な使われ方まで考えていただければ、過去の火災事例のような甚大な被害を未然に防ぐことができるかもしれません。

表1 建被害拡大の要因に建築基準法違反が含まれる主な火災事例

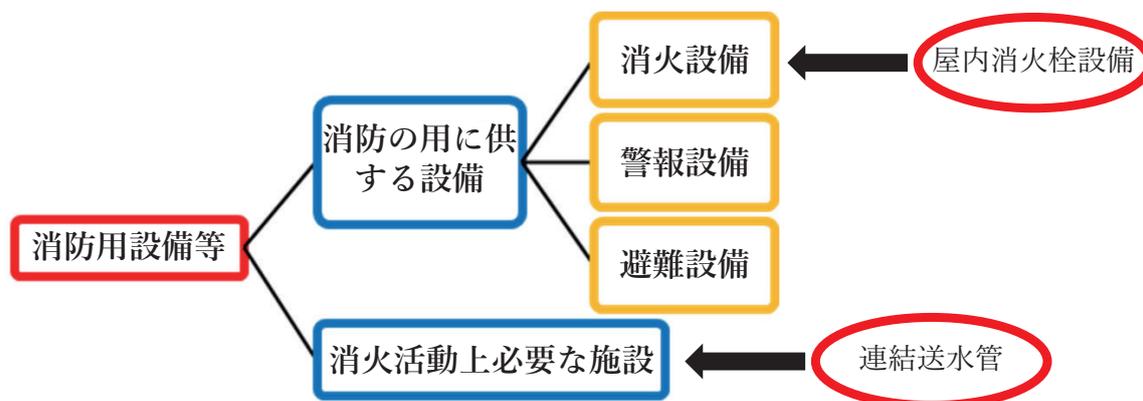
発生日月・場所	被害	主な被害拡大の要因
昭和57年2月8日 東京都千代田区 ホテルニュージャパン火災	死者33人 負傷者34人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竪穴区画等の防火区画不完全 ・ 客室扉が木製 ・ 客室間の間仕切壁不適 ・ 内装材に多くの可燃材を使用 ・ 防火戸機能障害により閉鎖せず ・ スプリンクラー設備未設置
平成2年3月18日 兵庫県尼崎市 長崎屋火災	死者15人 負傷者6人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防火戸閉鎖障害 ・ 避難経路上への物品存置 ・ 初動対応の遅れ
平成13年9月1日 東京都新宿区 歌舞伎町雑居ビル火災	死者44人 負傷者3人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地上への直通階段が1 ・ 階段に多数の物品存置 ・ 防火戸閉鎖障害 ・ 密室構造で開口部が少なく、濃煙・熱気が充満 ・ 消防用設備等の維持管理不備



③「宝の持ち腐れ」とならないために

消防用設備等は、以下の図のようにおおまかに分類されます。

「屋内消火栓設備」と「連結送水管」は共に消火を行う設備になりますが、上図のように、「消防の用に供する設備」の「消火設備」と「消火活動上必要な施設」に分類されます。



これは、設備を使用する主体、目的がそれぞれで異なることを意味します。屋内消火栓設備は建物関係者が初期消火を行うために使用し、連結送水管は消防隊が本格消火を行うために使用するものです。

連結送水管の設置基準を概略で記しますと、「階段や非常用エレベーターから5m以内に設けること」とありますが、単に5m以内にあれば良いのではなく、私共消防が有効に活動できる様にさせていただく必要があります。

建物が大規模になれば、階段の種類・設置数が多くなる場合もありますので、消防活動上どの階段に設置すれば有効なのか、十分に協議していただく必要があると思います。

ここでは、連結送水管と屋内消火栓設備を例に記載しましたが、消防用設備等は、その機能・果たす役割等も様々で設置基準も多岐にわたります。設置基準等のみを注意していただくだけでなく、その使用主体・目的をご理解いただき、安全かつ効果的に設備が機能し、使用できるように設計当初から考慮いただきたいと思います。

●最後に

私共消防機関は消防法令に定められた事項のみならず、その主旨目的についても真摯にご説明することにより、ご理解を賜りたいと思っております。消防同意や事前協議に際して、建築士の皆様には私共消防機関と建築主の方々を繋ぐ架け橋になっていただきたいと思います。

今後も、安全・安心なまち神戸の実現に、建築士の皆様のご協力を賜ることが出来れば幸甚です。

●空き家・空き地をまちの資源として地域活性化に活用

神戸市では、まだ使える空き家は活用を図り、腐朽・破損があり使えない空き家は解体するという基本方針のもと、庁内各部署が連携し空き家・空き地対策を推進しています。

その一環として、平成30年10月1日より、空き家・空き地の地域利用を目的とした「空き家・空き地地域利用バンク」を創設し、所有者と活用団体のマッチングを「すまいるネット」が窓口となり実施しています。



●バンク登録物件&活用事例見学ツアー開催

令和2年11月15日、空き家の活用や支援制度について理解を深めていただくため「空き家物件&活用事例ツアー」を開催しました。多くの方にご参加いただき、同日に同内容で2回開催するほど、大盛況でした。

ツアーでは、実際に地域利用バンクに登録された空き家を見学し、同行した一級建築士から改修のポイントなどをご説明いただきました。

また、ほど近くで、実際に地域利用バンクを通じて空き家を高齢者の居場所として活用中のNPO法人に、市の補助を受け改修



した内容や今後の活動についてお話を伺いました。

ツアーを通して、参加者からは周辺環境や改修費などについて熱心な質問をいただくとともに、「実際の物件を見たり説明を聞くことで、インターネットでは知り得ないことを知れてよかった」といった声もいただきました。

3. 補助制度のご案内

神戸市では、例えば空き家を建築士事務所+地域の交流スペースとして活用する場合に、改修費の補助も行っています。条件がありますので、興味のある方はHPをチェックしてください。



APPROACH50号

記念座談会

12月に行われた相談役会の後に、お時間を取って頂き座談会を開かせて頂きました。



北風相談役 山本相談役 柏本相談役 川崎支部長 浜田副支部長
前田副支部長 岡田副支部長 川田副支部長 司会・広報研修部山田

司会 本日はお忙しい中、お時間頂きありがとうございます。アプローチ50号と言うことで、神戸支部の活動やアプローチについてのお聞かせ頂きたいと思います。それでは、アプローチの前身となる「兵庫県建築士事務所協会ニュース」をご覧ください。

山本相談役 昭和42年って何年前になるんだ？当時の事は我々は知らないから、聞いた話だけど、最初は神戸支部が兵庫県建築士事務所協会としてやっていた。その後、県本部出来て兵庫県建築士事務所協会の名称をとってやり始めた。それで、神戸支部と言う風が変わった。

柏本相談役 これに載ってるのは本部の内容なの？

川崎支部長 昭和42年だと本部が出来てる頃な

んで、本部の内容じゃないですか。

司会 北風相談役は何年頃に入会されたんですか？

北風相談役 わかれへんね、もう覚えてへんわ

司会 柏本相談役は何年頃に入会されたんですか？思い出に残っている事とありますか。

柏本相談役 俺は平成4年だったと思う。平成2年に独立したんだけど、その前年くらいに全国大会があって、そのゴルフ大会に参加した事があって、独立したときに当時の会長の宮本さんに声を掛けて貰ったのが切っ掛けだったね。だから俺も結構長いのよ。

司会 これまでにアプローチは49号出ておりますが、思い出に残っている様な記事とありますか？

柏本相談役 そんなに昔からあったの？

司会 平成2年の段階で15号が出てるので、昭和55、6年頃からあったのでは？

山本相談役 たしか、その頃アプローチの名前募集したんや。

前田副支部長 アプローチって名前の謂われはどこから来たんですか？

司会 ゴルフ好きな方が多かった様なので、そこからですかね？アプローチの記事について何か思い出はありますか？

山本相談役 僕は支部の50周年のときの支部長してたから、色々まとめとか、対談とかしたし、支部の記録を残しとかなと思って、50周年号の特集として入れて分厚いのを作らせて貰った。別冊とかだとみんな無くすからね。

川崎支部長 山田さん50周年号見た事ある？山本相談役が当時の相談役や特別会員の方との座談会の様子なんかいっぱい載ってるから。

前田副支部長 支部のHPに載ってるから。アプローチ39号

司会 あとで拝読させていただきます。

山本相談役 あと、神戸支部25周年記念号もあって、こう言う周年事業としてやってた。機会があったら読んでみて。

司会 当初アプローチは会員向けの行政情報発信がメインでしたが、会員の交流や情報交換にウエイトが移って来ているようです。今後、アプローチはどの様になって行くのか、どの様になって欲しいとか思いがありますか。

山本相談役 100人規模の支部なので、なかなか名前と顔が一致しないし、どんな仕事してるかもよく分からないので、出来るだけ多くの方が投稿出来る様な、事務所の仕事の紹介する紙面があっても良いのかなと思う。ネットでも出



来るし、紙媒体が必要かどうかも議論になるけど、僕個人としては紙媒体は残した方が良いと思ってる。

北風相談役 みんな記念号とか残してるのかな。今までは周年の時には、小さな会員紹介が載ったけど、持っていても役に立つような物にしたい。僕が支部長してた時に、賛助会員の人に「会費だけ払って会合には出るけど、商品使ってくれへん」って言われて、その時にA2で設計や見積合わせの業者してする時に使えるような、各会社の商品を業種別に載せて作った事があるけど。会員が後になっても使える様にしたいね。

川崎支部長 そうやね。賛助会の記事をもっと増やしたいな。

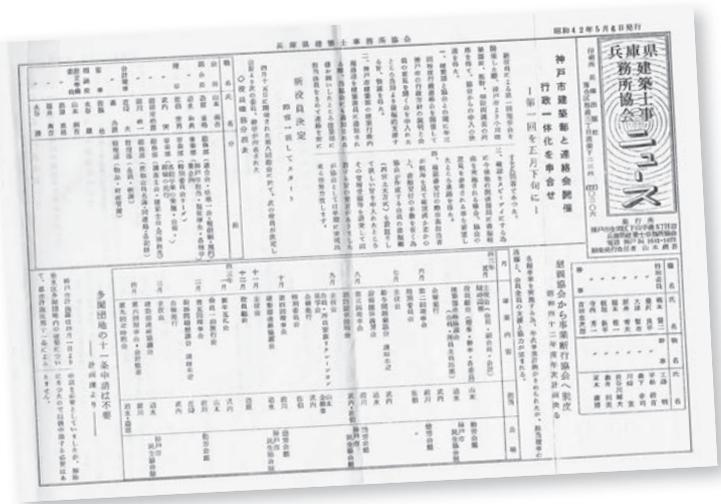
山本相談役 賛助会と共に進んで行けるように。

司会 貴重なお話ご意見頂き、本日はありがとうございました。

※神戸支部の設立からの活動については、アプローチ39号に掲載されておりますので、興味のある方は、「兵庫県建築士事務所協会神戸支部」のHPにアプローチのバックナンバー(PDF)がありますので是非ご覧下さい。

APPROACH50号のあゆみ

今回で50号となる神戸支部の広報誌「APPROACH」ですが、その始まりは昭和42年に発刊された「兵庫県建築士事務所協会ニュース」という名の機関紙でした。当時はB4両面1枚だけの物で、支部の情報と行政からの情報がメインとなっておりました。その後すぐにB5サイズの冊子となり「兵庫県建築士事務所協会神戸支部ニュース」と名称の変更となりましたが、今の様に、ネットで情報



がすぐに手に入る時代では無かったので、会員の貴重な情報源となっていたようです。

現在の「APPROACH」の名称となったのは、正確な時期は分かりませんが、昭和55年に名称変更の公募が行われておりましたので、その翌年の昭和56年頃と思われます。

それから39年。行政からの情報、法改正など業務に関する内容中心から、会員や賛助会の情報交換や支部活動、同好会活動など会員の交流が中心と時代の変化に応じて、その内容も変わって来ております。

そして、これからも変化を続け、求められる「APPROACH」であり続ける事を期待します。



• 新年互礼会 (事業部)

日 時：令和2年1月10日(金)

場 所：第一楼

参加者：59名



• 役員選考委員会

日 時：令和2年1月23日(木)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：8名

• 第5回正・副支部長会 (総務部)

日 時：令和2年1月30日(木)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：9名

• 機関誌「アプローチ49号」発行 (広報部)

日 時：令和2年1月31日(金)

• 第4回幹事会 (総務部)

日 時：令和2年2月6日(木)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：18名

• 第37回親睦ボウリング大会 (厚生部)

日 時：令和2年2月15日(土)

場 所：ラウンドワン三宮駅前店

参加者：40名

• 第6回正・副支部長会 (総務部)

日 時：令和2年3月5日(木)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：6名

• 第5回幹事会 (総務部)

日 時：令和2年3月12日(木)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：14名

• 第207回KJ会 (ゴルフ同好会)

日 時：令和2年3月13日(金)

場 所：センチュリー三木ゴルフ倶楽部

参加者：11名

• 令和元年度神戸支部監査 (会計部)

日 時：令和2年4月3日(金)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：9名

• 神戸支部第61回定時総会

日 時：令和2年4月24日(金)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：5名 (コロナ禍につき縮小開催)

• 耐震委員会

日 時：令和2年4月30日(木)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：4名

- **第1回正・副支部長会（総務会計部）**

日 時：令和2年5月18日（月）

場 所：リモート会議

参加者：8名

- **総務会計部会（総務会計部）**

日 時：令和2年5月28日（木）

場 所：リモート会議

参加者：5名

- **広報研修部会（広報研修部）**

日 時：令和2年6月6日（土）

場 所：Eメール

- **第2回正・副支部長会（総務会計部）**

日 時：令和2年6月19日（金）

場 所：リモート会議

参加者：8名

- **第1回幹事会（総務会計部）**

日 時：令和2年6月25日（木）

場 所：リモート会議

参加者：16名

- **会員拡大委員会**

日 時：令和2年7月9日（木）

場 所：リモート会議

参加者：10名

- **神戸市耐震推進課との懇談会**

日 時：令和2年7月13日（月）

場 所：神戸市役所

参加者：6名

- **第208回KJ会（ゴルフ同好会）**

日 時：令和2年7月16日（木）

場 所：有馬カンツリー倶楽部

参加者：11名

- **すまいるネット運営委員会**

日 時：令和2年7月27日（月）

場 所：すまいるネットセミナールーム

参加者：支部長1名参加

- **広報研修部会（広報研修部）**

日 時：令和2年7月28日（火）

場 所：リモート会議

参加者：9名

- **第3回正・副支部長会（総務会計部）**

日 時：令和2年7月31日（金）

場 所：リモート会議

参加者：8名

- **第2回幹事会（総務会計部）**

日 時：令和2年8月6日（木）

場 所：リモート会議

参加者：15名

- **広報研修部会（広報研修部）**

日 時：令和2年8月17日（月）

場 所：リモート会議

参加者：14名

- **事業厚生部会（事業構成部）**

日 時：令和2年8月27日（木）

場 所：リモート会議

参加者：7名

• 第4回正・副支部長会（総務会計部）

日 時：令和2年9月25日(金)

場 所：リモート会議

参加者：8名

• 第3回幹事会（総務会計部）

日 時：令和2年10月1日(木)

場 所：リモート会議

参加者：15名

• 広報研修部会（広報研修部）

日 時：令和2年10月5日(月)

場 所：リモート会議

参加者：8名

• 第209回KJ会（ゴルフ同好会）

日 時：令和2年10月15日(木)

場 所：花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

参加者：14名

• 広報研修部会（広報研修部）

日 時：令和2年11月16日(月)

場 所：リモート会議

参加者：8名

• 第1回法規講習会（広報研修部）

日 時：令和2年11月24日(火)

場 所：第1回法規講習会

参加者：43名



• 第5回正・副支部長会（総務会計部）

日 時：令和2年11月26日(木)

場 所：リモート会議

参加者：8名

• 第4回幹事会（総務会計部）

日 時：令和2年12月3日(木)

場 所：リモート会議

参加者：13名

• 第210回KJ会（ゴルフ同好会）

日 時：令和2年12月4日(金)

場 所：小野グランドカントリークラブ

参加者：18名



• 第1回相談役会

日 時：令和2年12月11日(金)

場 所：(一社)兵庫県建築士事務所協会402号室

参加者：8名



令和2年度 第1回法規講習会レポート

広報研修部 山田 亨

- 日時：令和2年11月24日（火） 13：30～16：30
- 場所：兵庫県民会館11階 パルテホール（神戸市中央区下山手通4-16-3）
- 講習内容：司 会：（公社）兵庫県建築士会神戸支部 常峰 博文 氏
開会挨拶：（公社）兵庫県建築士会神戸支部 長戎 孝之 氏
 - ①「神戸市の空家等対策について」
講師：神戸市建築住宅局建築指導部安全対策課空家空地指導係長 末吉 裕 様
 - ②「建築基準法及び神戸市の建築基準法関係条例の改正等について」
講師：神戸市建築住宅局建築指導部建築安全課建築安全係長 高橋 宏治 様
 - ③「神戸市都市空間向上計画について」
講師：神戸市都市局都市計画課計画係長 森 正次 様
 - ④「自転車駐車場の附置義務」
講師：神戸市建設局道路計画課自転車・駐車場利活用担当係長 田原 潤 様
 - ⑤「消防関係法令等の最近の動向について」
講師：神戸市消防局予防部査察課設備指導第2 係長 米澤 彰規 様閉会挨拶：（一社）兵庫県建築士事務所協会神戸支部副支部長 岡田 俊彦 氏
- 出席者：事務所協会神戸支部 8名、建築士会 31名、会員外 4名 計43名

講習会の様子



第37回 親睦ボウリング大会

- 日時：令和2年2月15日（土） 10：30～
- 場所：ラウンドワン三宮駅前店

厚生部



●個人総合の部

優勝	平川 達也
準優勝	北岡 理奈
第3位	藤谷 章

●個人女子の部

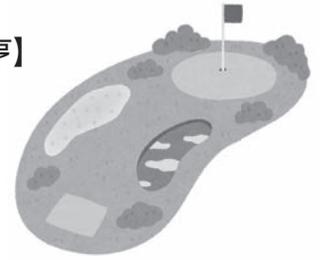
優勝	北岡 理奈
準優勝	宮本又規子
第3位	福富 緒乙

参加者名簿及び組み合わせ表

レシ	事務所・会社名	氏名	レシ	事務所・会社名	氏名
25	(株)盤設計	中島 哲	33	神鋼不動産(株)	脇坂 健士
		井川 靖章			鷹取 憲一
		福富 直子			山根 英次
26	水野建設設計(株)	福富 緒乙	34		井上 恵介
		福富 和都			原田 和樹
27	水野建設設計(株)	浜村 夏帆	35		井上 舞子
28		水野 政博			芳野 美香
29	朝日共同設計	浜村 弘美	36		宮本又規子
	北澤建築事務所	高田 昌之			北岡 理奈
	エスケー化研(株)	北澤 昌美			神足彩瑛子
30	(株)アーキノヴァ設計工房	藤谷 章	37	創企(株)	田野百合香
		柏本 保			倉知 美有
31	創企(株)	尾添 泰弘	38		平川 喜則
	アーキテクトアイ有限会社	品川 徹			小林 優太
	文化シャッター(株)	平川 雅勝			黒川 玲雄
32	文化シャッター(株)	川崎 史			岸 浩介
		谷向 康裕			平川 明宣
		有園 公一			平川 達也
		山根 学			肥田木義信
		井脇伸太郎			
		井上 翔平			

●KJ会 (ゴルフ同好会) 【会長：柏本 保 幹事：谷 弘一、山田 亨】

今年度予定していた第210回記念大会はコロナの影響により、規模を縮小しての開催となりました。他支部の方にもご参加頂き、18名での大会を開催出来たことにお礼申し上げます。2021年度も4回の開催を予定しておりますので、ご都合が合いましたら是非ご参加下さい。



◆第207回 2020.3.13 (センチュリー三木ゴルフ倶楽部) (参加者11名)

優勝	2位	3位
前田 信行	中務 格	竹中 郁雄



◆第208回 2020.7.16 (有馬カンツリー倶楽部) (参加者11名)



優勝	2位	3位
畑岡 恒久	宮田 勝通	志水 保次



◆第209回 2020.10.15 (花屋敷ゴルフ倶楽部・よかわコース) (参加者14名)

優勝	2位	3位
中務 格	阿部 宏明	中野 裕成



◆第210回 2020.12.4 (小野グランドカントリークラブ) (参加者18名)



優勝	2位	3位
志水 保次	中務 格	松井 照男



●カメラ同好会【会長：川崎 史 幹事：佐川 圭】

建築に係わる人は何かしら芸術的な趣味をお持ちではないかと思えます。
 絵画、書道、音楽そして写真、何気ない風景から切り取った情景写真。
 カメラ同好会では会員が撮影した作品を講師が講評し、互いのスキルを
 高めあう講評会等を開催しています。
 初心者の方、カメラではなくスマホでも結構です。ぜひご参加ください。



p.52にカメラ同好会作品と講師の平井氏講評を掲載しています。

(一社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部 カメラ同好会名簿

(敬称略)

支部	NO	事務所名	名前	支部	NO	事務所名	名前
講師		新住設株式会社	平井 保夫	神戸	9	小松ウオール工業株式会社	長川 裕
神戸	1	徹建築設計事務所	岡田 徹	〃	10	株式会社東洋工業一級建築士事務所	稲垣 謙一
〃	2	一級建築士事務所ブラーマ190	竹中 郁雄	〃	11	K・S・C一級建築士事務所	吉田 康裕
〃	3	前田信行一級建築士事務所	前田 信行	〃	12	株式会社ジョインウッド一級建築士事務所	波多野隆之
〃	4	株式会社創建設計事務所	佐川 圭	〃	13	有限会社シミズワークス&アソシエイツ	志水 保次
〃	5	一級建築士事務所アーキテクトアイ	川崎 史	阪神	14	APEX設計	渥美 充広
〃	6	株式会社アーキノヴァ設計工房	柏本 保	〃	15	APEX設計	中土井亮太
〃	7	株式会社北村鉄工所	北村 憲司	設監	16	アーキテクト オフィスISHIDA	石田 邦夫
〃	8	スペースプロ一級建築士事務所	岡田 俊彦				

一眼レフカメラでなく、
 コンパクトデジカメ・スマホでの撮影もOKです！
 お気軽にどうぞ！！

●トレッキング同好会【会長：川崎 史 幹事：前田 信行】

神戸支部は2014年(平成26年)度にトレッキング同行会を立ち上げました。神戸市には、慣れ親しむ六甲山系があり、当会はこの裏山を主にフィールドとしています。老若男女問わず、いつでもどこでも気軽に取り組める「歩くこと」は生活習慣病予防の最大の薬とも言われています。バードウォッチングなどの自然観察をしながら日頃の運動不足やストレスを解消しませんか？会員同士の情報交換や親睦も深めて頂きたいとも願っております。また、この会への入会手続きは特にありません。家族、社員の参加も大歓迎です。多数の参加をお待ちしております。



会員拡大委員会 委員会報告

支部長 川崎 史

私たちの委員会は事務所協会の正会員、賛助会員数増加を図るため、兵庫県建築士事務所協会本部と策を練りながら様々な加入推進活動を行ってまいりました。

令和2年は2月に神戸市内で事務所登録をしているものの、協会に未加入の961事務所にダイレクトメールを送りました。その結果、4月にダイレクトメール発送での加入申込書返信により2事務所、その後、2事務所の申し込みが得られました。

また、会員の方からの勧誘によって、1事務所に加入いただき、計5事務所の方々に正会員として新たに加わっていただきました。賛助会員の会員拡大につきましても、代表幹事の長川氏に尽力いただき、3社の方に入会いただきました。

昨年、会員拡大にご協力いただきました皆様に御礼を申し上げますとともに、本年もなお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ご案内

一般社団法人 兵庫県建築士事務所協会 神戸支部入会のご案内



法規講習も



同好会活動も(トレッキング)



新年会も



名建築の見学も(聴竹居)



支部総会も



ボウリング大会も

いろいろ活動しています

是非と一緒に、楽しく学び、遊び、神戸の仲間に！

神戸支部：神戸市中央区下山手通5丁目9番18号古河ビル4階
TEL・FAX:078-381-9123 mail:kobe-office@hyogo-aaf.org

神戸支部ホームページはURL：<http://www.kobe-aaf.org/> 右のQRコードからどうぞ。

神戸支部広報誌「アプローチ」PDF版を掲載しています。是非ご覧ください。



コロナ禍から先を見据えて

賛助会代表幹事 小松ウオール工業株式会社 長川 裕

平素は格別のお引き立てを賜りありがとうございます。

この度賛助会だよりを投稿させていただきます。賛助会代表幹事の長川でございます。

皆様も連日報道を目にされておりますように、今年度は新型コロナウイルスの影響により一変した世の中となってしまいました。本来ならばオリンピックに沸きアメリカ大統領選挙を見守る一年であったにも関わらず増加の一途を辿る新規感染者、逼迫する医療体制、現状そしてこれから来るかもしれぬさらなる経済への打撃など暗い話ばかりでした。

現に我々建築士事務所協会も例年行われるはずの催しのほぼ全てが中止となり中々皆さまとお会いする機会もなく少し寂しいものでした。

しかしながらそんな暗い話ばかりの中、先日明るい記事を目にしました。

世界的なスパースターであるプロサッカー選手のC.ロナウド氏をご存じでしょうか。

彼は今でこそ世界最高峰の選手の一人であり、世界的な大富豪ではありますが少年時代は非常に貧しくいつかプロサッカー選手になることを夢みて懸命な努力の末今の自分を築き上げてきました。

そんな彼が数年前日本に来日し、ある1人の少年からインタビューを受けたそうです。少年は「私はいつかあなたのような選手になりたいです、どうしたらあなたのような選手になれるか」と両親に教えてもらい、必死に習得したポルトガル語で思いを伝えました。しかし初めて使う言語と緊張で、周りには少し拙い言葉に聞こえたのでしょうか。周りの記者団は少年を嘲笑しました。

ところがロナウド氏は記者団に笑顔で次のように語りかけました。

「何故みんな笑うんだい。彼のポルトガル語は非常に上手だし、彼の思いはよく伝わったよ」

続けて彼は少年にまっすぐ目を向けて「信念を持ち、努力をかさねてチャンスを逃さないことだよ」と言葉を送ったそうです。

そしてこの少年こそが先日の国高校選手権で優勝した山梨学院の決勝メンバーの一員だったのです。※
サッカージャーナリスト 安藤隆仁氏記事より引用

少し長くなりますが、こんな状況だからこそ今自分にできる事を見つめ直し、さらに今以上に高みを目指して信念を持ち、努力を重ね、チャンスを掴むことが非常に大切なのではないのでしょうか。

我々は数ある大災害、恐慌を受けながらもその度に這い上がり、今の日本を築き上げてきました。今のコロナ禍も一人ひとりが守るべき事を守り、信念を持ち続けていけば必ず明るい未来が待っているのではないのでしょうか。

私もその思いを胸に企業活動並びに建築士事務所協会に貢献していきたいと思っております

最後になりますが、今年度も無事アプローチを発行出来ましたことを嬉しく思い。

ご尽力賜りました川崎支部長様、岡田副支部長様、前田副支部長様、関係者各位に厚く御礼申し上げます。また皆様と笑顔でお会いできる日を楽しみにしております。

受 祝 賞

旭日雙光章



柏本 保

令和2年5月14日

本会 会長 神戸支部

柏本 保様が、一般社団法人 兵庫県建築士事務所協会役員としての功績により、令和2年5月14日、旭日雙光章を受賞されました。

兵庫県自治賞



水野 政博

令和2年12月1日

本会 支部幹事 神戸支部

水野政博様が、支部役員としての功績により令和2年12月1日兵庫県民会館 パルテホールにおいて兵庫県自治賞を受賞されました。

組織図・役員業務分担表(令和2, 3年度)

*印は、新任役員を示す。
※印は、重複役員を示す。

R2.12.24改訂

植並 昭則	原田 薫伸	赤松 正憲
阪神国際港湾(株)一級建事 TEL 855-2215 FAX 855-3960	nov-works建築設計事務所 TEL 856-4062 FAX 856-4062	ALQ-アス建築設計事務所 TEL 843-2448 FAX 841-8550
◎ 片山 隆幸	藤木 宏互	◎ 山岸 捷一
㈱神戸インテリオン一級建事 TEL 262-0521 FAX 891-8161	(株)藤木設計事務所 TEL 576-4351 FAX 577-1921	㈱山岸建設一級建事 TEL 842-1822 FAX 842-5202

大路 正利	藤本 喜一	
㈱大路工務店一級建事 TEL 811-1985 FAX 811-1275	(株)創企画設計 神戸支店 TEL 325-1536 FAX 325-1537	
平川 昌勝	脇阪 健士	村上 清治
一級建事 創企(株) TEL 261-0202 FAX 261-0788	神鋼不動産(株)一級建築士事 TEL 261-2240 FAX 261-2139	(株)トーアコーポレーション TEL 452-6500 FAX 412-0719
主森 尊之	前田 進一	
(株)レンゴー建設一級建事 TEL 802-2331 FAX 802-2881	前田建築設計事務所 TEL 575-5624 FAX 575-5624	

三宅 正浩	野上 哲也	◎ 佐々木 康行
(株)y+m design office TEL 891-7616 FAX 891-7620	ミツバコウサクショー一級建事 TEL 806-8636 FAX 806-8636	一級建事㈱関西建物診断センター TEL 871-3832 FAX 871-3836
◎ 佐藤 孝	◎ 弾 一彦	◎ 竹田 利夫
(有)エー・シー設計事務所 TEL 231-2567 FAX 231-2493	DAN 構造設計室 TEL 382-1350 FAX 382-1360	㈱都市連合設計 TEL 262-8900 FAX 262-8910
大和 雅生	◎ 田口 伸二郎	◎ 安田 洋一
大和デザインファーム一級建事 TEL 779-0974 FAX 779-0974	㈱田口建築事務所 TEL 755-2081 FAX 755-2082	㈱大成ビル・プラ施設一級建事 TEL 452-7902 FAX 441-2556

各業務担当者表

事業名	担当者名	
親睦ボウリング 大会	代表担当	水野 政博
	担当	平川 昌勝
	担当	福富 潔
マージャン同好会	担当幹事	前田 進一
ゴルフ同好会	代表担当	柏本 保
	担当幹事	谷 弘一
	担当幹事	山田 亨
トレッキング同好会	代表担当	川崎 史
	担当幹事	前田 信行
カメラ同好会	代表担当	川崎 史
	担当幹事	佐川 圭
	担当幹事	稲垣 謙一
ホームページ サポート委員会	代表委員	川崎 史
	担当委員	前田 信行
	担当委員	波多野隆之
ビル・マンション神戸 修繕監理協会 (定期報告 業務グループ)	事務局長	柏本 保
	会長	岡田 徹
	副会長	前田 信行
一般向けセミナー	代表担当	岡田 俊彦
	担当幹事	鈴木 祐一
公共建築設計 研究会	会長	柏本 保
	担当委員	浜田 洋光
会員拡大委員会 建築士事務所 キャンペーン 実行委員会	代表委員	川崎 史
	担当委員	前田 信行
	担当委員	岡田 俊彦
	担当委員	川田 靖
	担当委員	山田 亨
	担当委員	阿部 宏明
担当委員	畑岡 恒久	
担当委員	吉田 康裕	
賛助会担当	長川 裕	
賛助会担当	志水 保次	
賛助会担当	杉本 俊也	

本部役員・部員・委員業務分担

部 名	部・委員会担当者名	
総務財務部	部 員	川田 靖
青年部女性部	副委員長	前田 由利
合同委員会	部 員	川田 靖
教育情報部	担当副会長	竹中 郁雄
	部 員	岡田 俊彦
業務技術部	担当副会長	竹中 郁雄
	部 員	山田 亨
広報渉外部	部長	鈴木 祐一
	副部長	佐川 圭
苦情解決 委員会	副委員長	前田 信行
指導	副委員長	川崎 史
倫理委員会		
役員候補者 選定委員会	委員	岡田 徹
政経研究会	委員長	山本康一郎
	副委員長	竹中 郁雄

神戸支部事務局代表担当	
本部事務局長	幸村 哲朗
TEL 381-9123	FAX 381-9123

発注業務支援 委員会	代表委員	川崎 史
	担当委員	前田 信行
	担当委員	谷 弘一
	担当委員	山田 亨
	担当委員	吉田 康裕
耐震委員会	委員長	北風 雅頌
	事務局	竹中 郁雄
	担当委員	阪本 元秀

賛助会

(16社)

※役員・委員合同会議 5 3 名 + 1 6 社

代表幹事 (正)小松カール工業(株) 神戸営業所 長川 裕 TEL 856-8181 F 856-8141 (副)菱電ILベータ施設(株) 神戸営業所 野村 幸治 TEL 331-7221 F 331-5546	事業厚生部幹事 (正)(株)LIXIL 神戸支店 奥田 海太 TEL 361-3322 F 361-6956 (副)(株)総合資格 総合資格学院 神戸校 井藤 純一 TEL 241-1711 F 241-6711 (副)(株)大林環境技術研究所 ◎ 大林 武彦 TEL 0748-46-6810 F 0748-46-6064	(副)文化シャッター(株) 神戸支店 谷向 康裕 TEL 371-3853 F 361-7558 (ネーサキ) (副)(株)アスノ 神戸営業所 ◎ 谷口 裕基 TEL 806-2208 F 871-6905
総務会計部幹事 (正)(有)シミズワークス&アソシエイツ 志水 保次 TEL 861-5029 F 861-5021 (副)(株)グランドコンサルタント 長谷川 寛 TEL 651-8739 F 651-8737 (副)日本ペイント(株) 杉本 俊也 TEL 06-6455-9320 F 06-6455-9325 (副)新住設(株) 平井 保夫 TEL 811-7751 F 811-3747	広報研修部幹事 (正)北村鉄工所 北村 憲司 TEL 06-6719-3031 F 06-6719-3043 (副)エスケー化研(株) 藤谷 章 TEL 671-0451 F 671-0474 (副)大創建設工業(株) 浅井 嗣也 TEL 371-0325 F 341-6015	(副)クマリフト(株) 田中 郁雄 TEL 251-2395 F 251-2703 (副)(株)ナガワ 神戸営業所 ◎ 梶原 基靖 TEL 391-5380 F 391-5385

※ 前田 由利 理事
YURI DESIGN TEL 846-5125 FAX 846-6525
※ 鈴木 祐一 理事
一級建事 大和船舶土地(株) TEL 232-3131 FAX 232-3226

新 入 会 員 紹 介

【正会員】

支 部	氏 名	事務所名	所在地／TEL／FAX	備 考
神 戸	安田 洋一	(株)大成スポーツ施設 一級建築事務所	〒658-0004 神戸市東灘区本山町田辺 252番地の2	
			TEL : 078-452-7902 FAX : 078-441-2556	
E-mail : taispo@ch.mbn.or.jp				
神 戸	片山 隆幸	(株)神戸インテリアセンター 一級建築士事務所	〒651-0095 神戸市中央区旭通2丁目8-7	
			TEL : 078-262-0521 FAX : 078-891-8161	
E-mail : katayama@sumigokochi.co.jp				
神 戸	松井 照男	(株)日本ネットワーク サービス	〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1丁目4番地の10	
			TEL : 078-306-6600 FAX : 078-306-6603	
E-mail : matsui@nihonet.co.jp				
神 戸	伊藤 章	(株)伊藤建築デザイン 一級建築士事務所	〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6丁目9番地 神戸ファッションマート8E-05	
			TEL : 078-381-7711 FAX : 078-381-7817	
E-mail : ito_design@grade-art.jp				
神 戸	野々村 隆	(株)SUKOYAKA 1級建築士事務所	〒650-0027 神戸市中央区中町通2丁目3番2号 三共神戸ツインビル2F	
			TEL : 078-381-6858 FAX : 078-381-6857	
E-mail : t_nonomura@sukoyaka-const.co.jp				

【賛助会員】

支部	名称	代表者名 (担当者名)	所在地／TEL／FAX	業種
神戸	新住設(株)	中尾 二郎 (平井 保夫)	〒658-0041 神戸市東灘区住吉南町 2丁目10番17号 TEL：078-811-7751 FAX：078-811-3747	都市ガス配管工事設計施工 (大阪ガス内管工事会社)、 住宅設備機器販売(大阪ガ ス特約店)、上下水道工事 設計施工(神戸市公認)、 一般建築工事、宅地建物取 引業(不動産管理仲介)
			E-mail：hirai@shinjuusetsu.co.jp	
神戸	新品川商事(株)	五十嵐 明 (中川 拓)	〒553-0003 大阪市福島区福島 4丁目6番31号 TEL：06-6458-5766 FAX：06-6458-5755	建設資材卸売業
			E-mail：t_nakagawa@sinshinagawa.co.jp	
神戸	住宅設計支援室(株)	内田 誠 (平賀 京子)	〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通5-8-210 TEL：078-381-6188 FAX：078-381-6189	サービス業(建築物の建築に関する法令若 しくは条例の規定に基づく手続きの代理) 住宅性能表示制度、長期優良住宅認定 制度、低炭素建築物認定制度、建築確認 制度、建築物省エネ法適合判定・届出、 BELS、ZEH、LCCM住宅等、各種制度に かかわる申請代行または計算代行 上記制度にかかわる勉強会・講習会の開催
			E-mail：hiraga@js-shien.jp	
神戸	交友印刷(株)	杉本 浩康 (新田 悦司)	〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-5 TEL：078-303-0088 FAX：078-303-1320	印刷業
			E-mail：info@koyu-p.com	



作 品 紹 介



設計監理／株式会社黒田建築設計事務所
 物件名／社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
 出石精和園成人寮（障害者支援施設）

施 工／株式会社森田工務店

建築場所／豊岡市出石町

工 期／2019年4月～2020年10月

構造規模／増築：鉄骨造3階建

既設：鉄筋コンクリート造1階建

建築面積／増築：3,055.01㎡

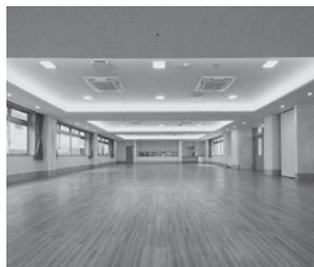
既設：1,430.70㎡ 全体：4,485.71㎡

延べ面積／増築：4,984.41㎡

既設：1,291.09㎡ 全体：6,275.50㎡



出石精和園は、歴史の香り高い「但馬の小京都」豊岡市出石町に位置しています。山の緑と田園風景が望める好環境のもと、安全で安心な生活環境に配慮しつつ、地域から愛され、信頼される施設として54年、老朽化した建物を建替え、利用者104名（短期入所4名）の住環境の改善を図ることになりました。安全・安心を強化・拡充するとともに、地域における障害福祉の拠点施設としての機能を、将来にわたりしっかり担い、その役割を果たすことを目的として、「居住環境の改善とコンパクトな施設配置による安全・安心の確保」、「強度行動障害者や重度・高齢化等に応じた専門性の高いサービスの提供」、「地域の多様な社会資源としての“地域交流の場”の実現」をコンセプトとして設計した施設です。



作 品 紹 介



西区の兵庫県立リハビリテーション病院敷地内に建つ県内初の特別養護老人ホーム「万寿の家」の建替えです。今回の新しい建物は神戸電鉄西鈴蘭台駅から西へ徒歩10分ほど坂道を登りきった県立鈴蘭台西高校の跡地に100床の特別養護老人ホームとして生まれ変わりました。多様なリフト、見守りセンサー、車いす一体型ベッドなどの最先端の介護ロボットや福祉機器を導入し、介護者の負担を減らすと共に入居者へのケアへ重点を置いております。建物の工夫としては動線を短くするコンパクトなプラン、介護ロボットの荷重に耐えつつも利用者の足腰の負担を減らすクッション性のある床材の採用、給食負担を減らすニュークックチル厨房、感染症予防の次亜水設備等を設け、県内の介護福祉のトップランナー施設として期待されております。



設計監理／株式会社黒田建築設計事務所
 物件名／社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
 万寿の家建替工事
 施 工／株式会社ソネック
 建築場所／神戸市北区鳴子
 工 期／2019年9月～2020年8月
 構造規模／鉄骨造4階建
 建築面積／1,940.09㎡
 延べ面積／6,102.25㎡



作品紹介



↑紅葉しはじめた草屋根

設計監理／一級建築士事務所 YURI DESIGN

物件名／セットバック×2 (ダブルセットバック) の家

施工／株式会社 岩鶴工務店

建築場所／大阪府池田市

工期／2020年3月～2020年8月

構造規模／木造2階建て

建築面積／57.11㎡

延べ面積／117.24㎡



→外観



↑浴室から庭を見る



↑玄関からアプローチを見る

2方が幅員1.3m程度の路地に接する3角形の土地の家を建て替えることに。150㎡以上の土地が道路後退で100㎡となり、道路斜線による軒高の制限も受けた。雨水の侵入に考慮しながら一部を地中にめり込ませ、天井高さを抑えることによりかろうじて2階建てにし、夫婦と父親の3人、猫、犬、亀の生活空間を確保した。道路斜線を免れた宮中にペントハウスを取り付けて草屋根に出入りしやすく。3つの平面軸、レベル差、屋根の勾配が複雑な室内の景色を生み出す。もともと豊かな樹木に覆われていたが、狭くなった敷地に可能な限り植栽して、町の新しい景観になってゆくことを目指す。

●●●「作品紹介」の募集と展示のご案内について●●●

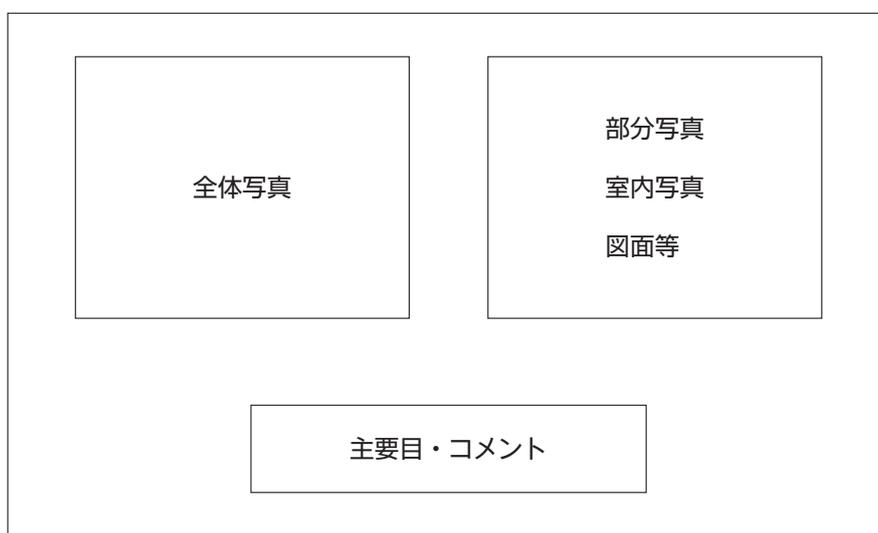
標記について、「作品紹介」を下記の展示・掲載のために、会員の皆様から募集しますので、応募要領により奮ってご応募下さい。

I 「作品紹介」募集について

1. 応募作品の内容

建築物を対象とし、下記の要領でまとめた作品とします。

写真と主要目・コメントを下図(例)のようにA3サイズにレイアウトして、下記の宛先までご送付下さい。



①写真配置は例示したもので複数枚でも可です。

②机上自立展示又は壁に吊り掛け展示になりますので、当方で用意するA3透明硬質ビニール製カードケースに入れて展示しますので、挿入出来るものとします。(カラーコピーで可)

主要目・コメント欄には下記事項を記載して下さい。

- ①物件名 ②設計監理 ③施工 ④建築場所(区町まで) ⑤工期 ⑥構造規模 ⑦建築面積 ⑧延べ面積
⑨内容・コンセプト

* 応募作品は返却しません。

2. 応募作品提出先

連絡先：〒651-0087 神戸市中央区御幸通6丁目1-3 山田ビル4F 兵庫住宅検査 山田亨 宛

TEL.078-231-0331/FAX.078-231-0332/E-mail: h.i.hyogo.yamada@gmail.com

出来るだけ展示・紹介したいので、その他にご推薦出来る展示場所がありましたらご連絡下さい。

コロナと里山とアースオープン

兵庫住宅検査 山田 亨

兵庫区の山側にある平野地区。平家ゆかりの地と言われ、かつては日本の首都が置かれた地域である。祇園町、三条町など、今でも京都風な雅な地名が残っているが、その中でもひととき優雅なのが、平清盛が暮らした雪見御所があったとされる雪御所町。東を流れる天王谷川と、西を流れる石井川が合流し新湊川となる合流地点である。

今回の舞台は、その西側を流れる石井川を歩いて10分ほど上流へ行った所、里山と呼ばれる様な場所にある。

コロナで始まり、コロナで終わる2020年。これまでの生活が一変し、大きな力で否応なしに世界が変わった様子を肌で感じていた5月頃、友人宅の庭でもある変化が起こっていた。

これまでも友人の庭では菜園があり、みんなで集まり季節折々の野菜を収穫し、炭火を起こしその場で食していた。普段、アスファルトやコンクリートなどの舗装された所しか歩いていない子供達にとって、土に触れられるのはランドか公園の平らな場所しかない。そんな子供達でも野山を駆けまわり、木に登り、遊具も無い場所でも日が暮れるまで遊んでいられる。



そしてこの春にアースオープンが庭に設置された。名前を聞いた事も無い方も多いと思うが、アースオープンとは土、藁、レンガなど自然素材で作る横型の巻窯の事である。近所の子供達も参加しての制作となったが、オープンに竈を併設した大きな物で、かなり大変な作業となったようだ。

アースオープンの完成から半年後の11月の晴れた日曜日。ようやく私のアースオープン体験の日を迎える事となった。

朝、お酒と食材を背負い、元気に山道を駆け登って行く子

供達の背中を必死に追いかける。先ほど、偉そうに最近の子供の運動環境について語っていたが、どうやら子供より大人の方が運動不足は深刻かも知れない。

庭について、一息ついたら労働の時間。庭の木を切り、整備を手伝い、オープンの火を起こし、料理の準備。この日のメインは豚汁。豚汁の材料の準備は分担し、おにぎりは各自用意する。あとは、自分の食べたいものをそれぞれ持ち寄るのだが、どうしてもオープンでピザを焼いてみたくて、妻に頼み込んで生地を用意して貰った。



豚汁も出来上がり、オーブンの火が落ち着いた頃、待望のピザ作りの開始。生地を伸ばし、ピザソースの塗り、具材を乗せ、オーブンの中へ。遊人からすぐに焼けると聞いていたが、3、4分でこんがり焼き上がっていく。3kgほどあった生地もあっという間に無くなり、焼き上がったピザもあっという間に無くなった。沢山焼いたピザも、結局口に入ったのは1、2切れで、焼きたてのピザを食べながらワインを楽しむ予定が大きく変わってしまったが、持って行ったワインはすべて飲み干すことは出来た。



食事の後は、子供達とさらに山へ登り、ツリーハウス作りをしているところを覗いたり、かくれんぼや鬼ごっこで走り回ったりと、この日も、親も子供もクタクタになるまで、たっぷり遊ぶ事が出来た。このような遊び場を提供してくれている友人には感謝してもしきれ無いが、また庭の整備など力仕事の際にお返しする事としよう。

神戸の街は、海と山に挟まれた狭い土地に出来た街である。平らな土地が少なく、これ以上発展するのは望めないなどと言われているが、この地形のお陰で、歩いて海にも山にも行ける、表情豊かな街になっていると思う。少し歩いたら里山がある環境。そんな身近な里山でも、空家の増加により管理がされていない土地が増えてきている。

友人は隣地にあった荒れ果てた空家を借り、時間を掛けて菜園を作り、ハンモックを作り、竈まで作り、自分の楽しめる庭に整備した。ここまでの労力を傾けられる人は少数だとは思いますが、少しずつ自分の庭を造る事はとてもやり甲斐があり、楽しめる作業だと思う。どんな庭にするかレイアウトを考え、それを自分の手で形にしていく。作業が終わり、1日の成果を眺め完成を想像しながら飲むコーヒーも、また格別なのでは無かろうか。

空家問題、里山の保全などと聞くと、ネガティブなイメージが強いが、こういった楽しみを味わってしまうと、問題解決も難しい事では内容に思えてしまう。この場所から少し登った所には、昨年に人間サイズのまちづくり奨励賞となった、山で遊ぼうプロジェクト「ゆびとま」がツリーハウス作りや、子供が遊べる広場作りをしている。

楽しそうなイベントには、人が沢山集まってくる。今は、SNSの普及によって情報発信も情報収集も簡単になり、興味のある人は、何でも調べ、どこへでも行く。このコロナ禍の中で、遊びに行くにも気を使う時期となっているが、こんな時には密をさけ、山の中でのんびり遊ぶのも良いのではないだろうか。自然に囲まれて飲むビールはとにかく美味しいのだから。



“高速トラック”が神戸市内(しあわせの村多目的運動広場)について誕生!

株式会社大成スポーツ施設一級建築士事務所 安田 洋一

2020年の国家的ビッグ・イベントだった東京オリンピックも、2021年に延期が発表され、久しい。しかし、当たり前ですが、原稿を書いている時点で(11月末)、刻一刻と2021年の夏が近づいてきている事を実感しています。

さて、神戸支部にとっても明るい話題になればと当社が施工に関わったしあわせの村の“高速トラック”についてご紹介します。

陸上競技に携わってない方には、新開発のエンジンを搭載した新規格のトラックの話かと思われるかもしれませんが、そうではありません!

陸上競技場の陸上選手が走る走路の事を“陸上トラック”と言います。

ところで、走ると言えば、いまだに学校のグラウンドは“土”ですから、土の上や、芝生の上でしか走った事がないという読書の方も多いかもかもしれません。

実際、1964年の東京オリンピックの陸上走路はアンツーカという“人工土”でした。

一歩進んで、神戸市内にお住いの方なら、学生の頃に王子陸上競技場を走ったという方もおられるでしょうか?

土ではない、ゴムで出来たような走路だったと記憶しておられますか?

今回の東京オリンピックではイタリアのモンド社(日本国内の代理店はクリヤマ株式会社)のモンド・トラックというゴムシート系の材料が走路に敷設されています。

技術的な話を少しさせていただきます。

なぜ、“高速トラック”つまり、より早く走る事が可能なのでしょうか?

秘密は“衝撃吸収性と反発弾性の最適化”にあり!

①



アスリートの着地時のエネルギーをトラック面が受けると、トラックが、たわみ、運動エネルギーを最大限吸収するとともに、優れた快適性を生み出します。

②



ヘキサゴン構造のセルが横方向に変形することにより、足の横回転の動きをサポートし、回転の速度を促進させます。
また、同時に足の運動を連続的に支持する最適な機能を備えています。

3



静止摩擦を強化したためスパイクを表面に突き刺す必要がありません。コンプレッションスパイクピンにより最大限の歪みが生じ、蓄えられた運動エネルギーの蓄積をさらに高めます。

4



足がトラック面から離れる際、トラックが反発してボウストリング(弓の弦)のような作用を生じ、蓄えられたエネルギーを最大限に放出します。

以上、簡単にご説明しました。

このメーカーの製品は76年モントリオール五輪で陸上競技場のトラックのオフィシャルサプライヤーに選出されて以降、今回の東京五輪まで12大会連続で採用されています。

新しく完成した国立競技場には、東京五輪のためにメーカーが従来品に改良を加えた“モンドトラック WS-TY”という製品が投入されました。

この製品の400mトラック(1周400mの陸上走路という意味です)はなんと、国内には東京オリンピック会場(サブトラックを含む)と神戸だけです！

しかも、2020年10月31日付の神戸新聞NEXTに紹介されている通り、午前9時～午後5時(受け付けは同4時まで)の間なら、個人利用1回一般150円！

国立競技場に150円持って行って、使わせてくれと言えるでしょうか？

是非、しあわせの村にできた走路を走ってみてください！

以上、国内2例目の凄い走路がしあわせの村に誕生したお話をさせて頂きました。

今回は、さらりと紹介しましたが、ご興味のある方は、下記までお問合せください。



クリヤマ株式会社 大阪スポーツグループ 担当：大岩

TEL:06-7662-8975

賛助会名簿

(取りあつかい製品等)

賛助会会社名	担当者	住 所	TEL番号	Fax番号	業 種
(株)アスノ 神戸営業所	谷口 裕基	〒657-0851 神戸市灘区味泥町3-21	(078) 806-2208	(078) 871-6905	建築板金資材(金属屋根・外装材など)の販売・工事
(株)イーエスプランニング 一級建築士事務所	櫛田 孝喜	〒650-0023 神戸市中央区栄町通6-1-19	(078) 362-2512	(078) 362-2512	駐車場運営・管理、マンション運営・管理
(株)勇コンサルタンツ	坂本 隆	〒652-0894 神戸市兵庫区入江通1-1-15	(078) 652-3330	(078) 652-3390	地質調査・測量・土木設計(土木関係建設コンサルタント)
エスケー化研(株) 神戸支店	藤谷 章	〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通5-1	(078) 671-0451	(078) 652-0670	塗料メーカー、耐火、不燃断熱、意匠仕上材
STS(株)	後藤 信久	〒676-0827 高砂市阿弥陀町阿弥陀690-6	(079) 448-8300	(079) 448-8301	外壁調査
(株)大林環境技術研究所	大林 武彦	〒521-1341 滋賀県近江八幡市安土町上豊浦1435	(0748) 46-6810	(0748) 46-6064	屋上緑化・壁面緑化・法面緑化・ビotope施工・グラウンド施工・芝生グラウンド施工・軽量土壌Eノイル製造販売・肥料グリーンエナジー製造販売・飛砂防止剤製造販売・環境保全型緑化の研究・施工・造園業一般・外構工事一般
(株)確認サービス	加納 幹也	〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル25F1号室	(06) 4795-2121	(06) 4795-2121	確認検査機関・住宅性能評価機関・講習機関・適合証明機関
カネカソーラー販売(株)	岸本 聡	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番1号 肥後橋センタービル4階	(06) 6443-3508	(06) 6443-3550	太陽電池等の販売、電気工事業
関西塗研工業(株)	藤田 秀人	〒553-0001 大阪市福島区海老江8丁目8-7	(06) 6454-1271	(06) 6454-1672	マンション大規模修繕工事業
(株)北村鉄工所	北村 憲司	〒546-0041 大阪市東住吉区桑津4-12-22	(06) 6719-3031	(06) 6719-3043	建築金物製造業、鋼製建具工事
(株)桐井製作所 関西支店 技術推進グループ	佐藤 俊一 伊藤 詠輔	〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-17 商工中金船場ビル12F	(06) 6260-7321	(06) 6260-7327	建築用鋼製下地材を中心とする各種建築用金属製品の製造販売及石こうボードをはじめとした内装建築資材の販売
(株)クマリフト	田中 郁雄	〒651-0087 神戸市中央区御幸通2-1-4	(078) 251-2395	(078) 251-2703	各種昇降機、製造、販売、保守
(株)グルンドコンサルタント	長谷川 寛	〒652-0814 神戸市兵庫区門口町1-20 ツタビル3F	(078) 651-8739	(078) 651-8737	地質調査・地盤改良工事・沈下修正工事
ケイミュール(株) 神戸営業所	奥村 美幸	〒650-0031 神戸市中央区東甲126 神戸シルクセンタービル8F	(078) 333-1048	(078) 333-1105	外壁材メーカー(屋根材・外壁材・雨とい・内壁材)
(株)建築資料研究社 日建学院神戸校	岩崎 員也 雨宮 周行	〒651-0084 神戸市中央区磯辺通2丁目2-10 新南秦ビル6F	(078) 230-8331	(078) 230-8320	印刷、出版、新聞、学校
(株)神戸清光	高松 典生	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町5-10-9	(078) 681-5789	(078) 681-8357	測量・測定・計測機器・3次元計測システム販売
交友印刷(株)	新田 悦司	〒650-0047 神戸市中央区湊島南町5-4-5	(078) 303-0088	(078) 303-1320	印刷業
小松ウォール工業(株) 神戸支店	長川 裕	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー21F	(078) 361-7111	(078) 361-2522	スライディングウォール、パーティション、トイレブース、軽量ドア
(株)桜商会	小巻 奈々	〒650-0013 神戸市中央区花隈町21-7	(078) 341-6461	(078) 341-3187	複写印刷サービス業
(株)サムシング 大阪支店	福本 勇介	〒564-0043 吹田市南吹田5-8-12	(06) 6192-3649	(06) 6192-1148	地盤調査・地盤改良工事
山陽建材工事(株)	小柴 正治	〒657-0067 神戸市灘区篠原本町4丁目5番22号	(078) 881-8841	(078) 881-8843	アロンコート防水工事

賛助会会社名	担当者	住 所	TEL番号	Fax番号	業 種
三和シャッター工業(株) 神戸市場開発課	谷本 修	〒657-0852 神戸市灘区大石南町2-3-7	(078) 871-5557	(078) 871-5607	シャッター・ビルマンシヨンドア・ 間仕切・ステンレス商品、防水商品 の製造販売
(有)シミスワークス&アソシエイツ	志水 保次	〒657-0837 神戸市灘区原田通3丁目8-7	(078) 861-5140	(078) 861-5021	小規模建築物・施設の改修工事・内 外装工事・防水工事等
ジャパンパイル(株) 関西支店	吉岡 優	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1丁目6番10号 豊田日生北浜ビル2F	(06) 6226-1191	(06) 6227-4191	総合基礎建設業(既製杭、場所打杭等)
住宅設計支援室(株)	平賀 京子	〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通5-8-210	(078) 381-6188	(078) 381-6189	サービス業(建築物の建築に關する法令若しくは各例の規定に基づく手続きの代 理)、住宅性能表示制度、長期優良住宅認定制度、低炭素建築物認定制度、建築確 認制度、建築物省エネ法適合判定、届出、BELS、ZEH、LCCM住宅等、各種制度に かかわる申請代行または計算代行、上記制度にかかわる勉強会、講習会の開催
新品川商事(株)	中川 拓	〒553-0003 大阪市福島区福島4-6-31	(06) 6458-5766	(06) 6458-5755	建設資材卸売業
新住設(株)	平井 保夫	〒658-0041 神戸市東灘区住吉南町2-10-17	(078) 811-7751	(078) 811-3747	都市ガス配管工事設計施工(大阪ガス内管工務会社)、住宅設 備機器販売(大阪ガス特約店)、上下水道工事設計施工(神戸 市公認)、一般建築工事、宅地建物取引業(不動産管理仲介)
セイキ販売(株)	原井川 諭	〒570-0014 守口市藤田町2-2-3	(06) 6780-1700	(06) 6780-1800	建材メーカー(収納網戸、目かくし、 合成木材)
(株)総合資格 総合資格学院 神戸校	井藤 純一	〒651-0096 神戸市中央区雲井通4丁目2-2 マークラー神戸ビル3F	(078) 241-1711	(078) 241-6711	教育業
大創建設工業(株)	浅井 嗣也	〒650-0015 神戸市中央区多間通3丁目3-7	(078) 371-0325	(078) 341-6015	柱状改良杭・羽根付鋼管杭・杭工事・ 山留支保工架組工事・土留工事
(株)田村コピー 神戸支店	大西 真易	〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目1-4 元町WESTビル1F	(078) 366-6639	(078) 366-6655	総合情報処理(デジタル入出力、デ ジタル複写、カラーコピー、青写真、 製本、印刷、OA機器販売)
(株)地研工業	佐々木保生	〒532-0011 大阪市淀川区西中島1丁目14-11 201	(06) 6390-1841	(06) 6390-1522	住宅基礎耐震工法(CFP/CFG)設計 施工、地質総合コンサルタント
(有)TEC	下田英一郎	〒650-0023 神戸市中央区栄町通6-1-18 ライオンズスクエア神戸元町8F	(078) 362-7828	(078) 362-8801	鋼板製屋根・壁工事軽鉄製天井・間 仕切り及びボンド帖工事
(株)ナガワ 神戸営業所	梶原 基靖	〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 神戸朝日ビルディング16F	(078) 391-5380	(078) 391-5385	モジュール建築の設計・施工、システム建築 の設計・施工、ユニットハウス(商品名:スー パーハウス)の製造・販売・レンタルハウス
日新工業(株) 大阪支店	葛西賢太郎	〒550-0013 大阪市西区新町1-12-22	(06) 6533-3191	(06) 6533-3195	防水材料総合メーカー(アスファルト防水、改質アス ファルト、トーチ工法、アスファルトシングル、不燃シ ングル、アルミ笠木、シート防水、塗膜防水、その他)
日本ヒューム(株)	西村 悟	〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目20-13 なにわ筋ビル6F	(06) 6479-2020	(06) 6443-8233	既製コンクリート杭メーカー
日本ペイント(株)	杉本 俊也	〒531-8511 大阪府大阪市北区大淀北2-1-2	(06) 6455-9320	(06) 6455-9325	建築用(建築・土木構造物)塗料の製 造及び販売
福井コンピュータアーキテクト(株) 神戸オフィス	前川 康幸	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-7-4 ハーバーランドダイヤ日生ビル16F	0570 039-291	(078) 335-5899	ソフト開発・販売
文化シャッター(株) 関西支店	谷向 康裕	〒657-0841 神戸市灘区灘南通1-2-11	(078) 882-5001	(078) 882-5031	シャッター、住宅用建材、ビル用建 材製品の販売
(株)ベルアート	松本 正彰	〒655-0006 神戸市垂水区本多間3-9-7	(078) 781-1388	(078) 781-0204	マンション大規模修繕工事、防水工 事、塗装工事、建築一式・建物解体 工事
(株)ホクコン 兵庫営業所	高橋 雅樹	〒673-0892 明石市本町1-2-29 明石追手ビル7階703	(078) 915-0017	(078) 915-0037	製造業(コンクリート二次製品設計 製造販売)
吉野石膏(株) 神戸営業所	山道 幸久	〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-6-3	(078) 302-3062	(078) 302-3071	建材メーカー
(株)LIXIL 兵庫支店	奥田 海太	〒650-0027 神戸市中央区中町通2-1-18 JR神戸駅NKビル	(078) 361-3322	(078) 361-6956	建材、住宅設備機器製造業
菱電エレベーター施設(株) 神戸営業所	野村 幸治	〒650-0034 神戸市中央区京町80 クリエイト神戸6F	(078) 331-7221	(078) 331-5546	三菱エレベーター・エスカレーター・ビル システム・ホームエレベーター販売、リョー デンリフト販売・製作・据付・保守・修理

カメラ同好会【写真コーナー】

PHOTO CORNER

講師から ひと言

今年も皆さんの美しい作品を拝見することができて本当に光栄です。今回、皆さんの作品を見て、本当に皆さんスキルが上がったなあというのが偽らざる気持ちです。私が少しでも役立っているなら嬉しい限りです。自然に構図がとれていますし、ご自分の世界を持っておられるのが印象的です。

コロナ禍のため外出が限られ、1年以上前の作品も多いようですが、皆さんが撮りためた作品がこんなにあるんだと思うと感慨深いですし、以前に撮影した作品を見直してみると新たな発見があるように思います。

私自身は、あまり作品を撮れていませんが、皆さんの作品を見てパワーをもらえたように思います。今年も、皆さんに負けぬように撮影したいという気持ちを新たにしました。

(講師 新住設(株) / 平井 保夫)



題名『ドライブるんるん』

撮影者 / 岡田 浩美(岡田 俊彦様の奥様)

奥様と愛犬とのドライブ中に奥様が撮影されたとのこと。飼い主と同じ目線でまっすぐ前を見つめるワンちゃんが健気です。ワンちゃんの眼にキャッチライトが入ってますし、運転している岡田さんの真剣なまなざしと相まってワンちゃんと飼い主の距離感、信頼関係がうかがえるような温かい写真になっていると思います。何気ない一瞬を切り取るのがスナップ写真の楽しいところですね。なお、奥様の撮影スキルはなかなかのものと申し添えておきます。



題名『夕景西表島カヤック』

撮影者 / 岡田 俊彦

いい時間帯の撮影です。素晴らしい作品だと思います。この作品を見ると心が穏やかになります。ちらつと写っているカヤックのパドルにまで夕日が映り込んでいます。水面は夕日も写っていますし、水紋が逆光で非常に美しいです。水平線もきっちり水平になっていますし細かいところまで配慮が行き届いた美しい写真です。これが狙って撮れるというのはなかなかの高レベルだと思います。



題名『トンネルに差す光』

撮影者 / 前田 信行

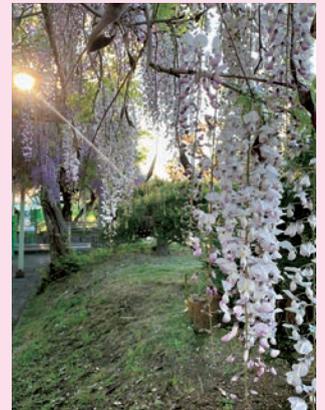
遊歩道になっているトンネルを歩く人物をモノクロのシルエットで撮影されています。モノクロでこそ表現できることがあります。この作品のような無機質の空間の表現にぴったりだと思います。構図もトンネルの出口と少し重なるカップルがうまくバランスしています。このような構図では、トンネルの出口あたりに自然と視線が行きますが、ここに人物を配置したのは考えられたシャッターのタイミングで、この作品も素晴らしいです。



題名『春の散歩』

撮影者 / 前田 信行

桜の花をメインの被写体にして、後ボケで春の穏やかな日差しの下散歩する人物を三分割法でオーソドックスな構図で撮影されています。桜の花のフォーカスがシャープなことが後ろの人物のボケ具合といいバランスです。テクニックがある方なので、あえて申し上げるなら、手前の桜のフォーカスをもう少し柔らかくするか、奥の親子にフォーカスを当てて、手前の桜をぼかしてもよかったのではないのでしょうか。フォーカスがシャープすぎるということ言ったのは初めてです。それくらいしっかり撮影されています。



題名『「藤」の花言葉・恋に酔う』

撮影者 / 渥美 充弘

撮影者によると被写体の『藤』の花言葉が『恋に酔う』とのこと。撮影者が恋に酔っておられるとしたら素晴らしいことだと思います。今度、詳しく聞いてみたいと思います。恋が多い方はうらやましいです。藤の花の隙間から太陽光が差しているのもおしゃれです。このようにコントラストが強い被写体では露出が難しいのですが、ちょうどいい露出です。



題名『静寂：揺れる波紋』

撮影者／渥美 充弘

建築家が写真を撮ると、構図、バランスが絶妙だと感じることが多いです。手水鉢も不思議な形ですし、柄杓がなんともいいバランスで配置されています。手水鉢の波紋はメインの被写体になっていますが、偏光フィルターを使ってもう少し強調したらとか、手水鉢に落ちる水をシャッタースピードを早くして止めるのか、シャッタースピードを遅くして流れを強調するかなど、いろんな可能性を感じさせる作品です。



題名『夏暁なつあけ』

撮影者／稲垣 謙一

撮影者によると、夏暁と書いて「なつあけ」と読むそうです。以前から感じていることですが、稲垣さんは独特な世界を持っておられます。空と雲と朝日、なんとも美しいですし、人物もきっちりいい場所に配置されています。強い逆光での撮影なので、フレアというほやとした部分がありますが仕方ありません。私は、敢えて逆光で撮影することで印象的な作品になることもあるので、どんどん挑戦していただきたいと思います。



題名『暁の道』

撮影者／稲垣 謙一

美しい朝焼けの川べりの道でしょうか。日の出を迎えた太陽がちょうど道の延長に来たところをとらえたいいいシャッターチャンスの写真です。逆光でコントラストが強いにもかかわらず、土の道の両側の草やちらっと写っている木々や街並み、朝焼けが反射している雲と青空がきれいに映しこまれた露も素晴らしいと思います。この道に犬を散歩させている人物でも写っていただければ更によかったですかねて贅沢なことを考えてしまうおしゃれな作品です。



題名『初冬の夜明け前1』

撮影者／岡田 徹

岡田さん得意の作品ですね。神戸の街並みがシルエットで広がり、建物の照明が少しだけ光り、いかにも夜明け前という雰囲気が出ています。岡田さんの素晴らしいところは、撮影テーマを持ち、芯がぶれずに撮影を続けておられること。今までも傑作を何枚も拝見していますが、これからも続けていただきたいと思います。



題名『初冬の夜明け前2』

撮影者／岡田 徹

こりゃ美しい作品です。朝焼けですね。岡田さんはこのような赤い美しい空を撮影した作品をよく撮影されているように思います。こんな撮影環境をお持ちというのはうらやましい限りです。SF映画にでも出てきそうな印象的な空です。空と街並みのバランスもいいです。雲が流れているように感じますが、三脚を使われたんでしょうか。水平にも配慮されていますし、一言「上手い!」それともかなり「上手い!」



題名『疫病退散祈願』

撮影者／佐川 圭

佐川さんも自分の世界を持っておられる方です。ここでこんな被写体を見つけてくるのかなと驚きます。感性が豊かだからいろんな場面でシャッターチャンスに出くわすのだと思います。構図も露出も適切で落ち着きを感じます。もっと地面近くにカメラを置いて小さなお地藏さんと目線の高さを合わせたら、もっと親近感がわくような気がしました。



題名『水盤の夕日』

撮影者／佐川 圭

ヨーロッパ? 黄昏を迎えたヨットハーバーですかね。左下のガス灯? 炎が実に印象的で、画面全体を引き締めているように思います。炎と夕陽が三分割法の対極にあり、構図のお手本のような作品です。海面に夕陽と雲が反射しているところもおしゃれ。こんな作品が撮れるとは実に素晴らしいです。縦横比が16:9でしょうか。ちょっと縦が長いので空の部分の少しトリミングしたほうが良いと思います。



題名『おネコと少女…と髭オヤジ』

撮影者／佐川 圭

ヨーロッパ。きっとスペインかイタリア。少女と後ろの熟年カップルの間というかなんとかなく溶け合っているのが不思議な感じ。いいシャッターチャンスをもにされたと思います。後ろのひげのおじさんと奥様の赤いスカーフが画面を華やかにしています。この作品もおしゃれです。左側と下側のスペースが少し大きいかもしれませんが。



題名『韓国タワーを見上げる』

撮影者／川崎 史

ドーンと横位置の作品の中央にタワーを配置するという大胆な構図です。画面が赤、黒、白の3色だけで構成されているのも印象的。なかなかこのようなシンプルかつ力強い構図を取れるというのは実力がある証拠です。ここまで撮影できるので、一言だけ。ほんの少しですが、タワーが中心からほんの少し右に寄っています。



題名『琵琶湖竹生島と航跡波』

撮影者／川崎 史

琵琶湖の湖面に航跡波美しいです。湖面と青空、白い波、川崎さんの作品は画面構成がシンプルでいいと思います。自然と割り切りができるんだらうと思います。大事なことのひとつですが、川崎さんは水平がきちり取れています。簡単なようでなかなかできないです。



題名『パーキングエリアからの夕日』

撮影者／川崎 史

この作品はどちらで撮影されたのでしょうか。夕陽がまさに沈まんとしているタイミングの撮影です。撮影したらわかりますが、案外、夕日が沈むの早いです。いいタイミングでシャッターを切ることができましたね。カメラを持ち歩いていないと撮影できないです。人物が写っていないところが、何となく黄昏の寂しさを感じさせます。パネルにして飾るといいのではないのでしょうか。



題名『天空の小径』

撮影者／竹中 郁雄

バックの花畑の紫が鮮やかで女性を引き立てています。ちょっと空が白く飛んでしまいました。天候だけはどうにもならないですから仕方がありません。人物とバックのバランスがいいので落ち着いた構図になっています。画面右下に木の杭で写りこんでいるので撮影時には気を付けていただきたいです。皆さん、レベルが上がってきたので、些細なことにも気になるようになりました。



題名『夢泉景』

撮影者／竹中 郁雄

ここはどこでしょうか。海を眺めている女性の後姿を写し取った写真ですね。手前の被写体のフォーカスがシャープで後ろの景色がボケている所謂『後ボケ』のテクニックです。構図も基本中の基本である三分割法で撮影されています。竹中さんは自然に構図が決まるようですね。女性の髪の毛の質感も残っていますし、丁寧に撮影されています。女性に無理を言えるのであれば、半身になっていただき振り向いて後ろを見てもらえば、美しい髪の毛がふわっとなびいて、作品に動きの要素も入れることができたと思います。



題名『花さじき』

撮影者／竹中 郁雄

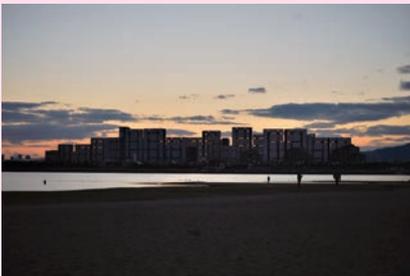
お孫さんでしょうか。可愛さ満点ですね。構図も落ち着いていますし、キャッチライトがつづらなお目めに入っていますし、愛情たっぷりだけでなくきっちりテクニックも入っている作品です。見ているこちらまで幸せになります。私も早く孫の顔見たいなあ～なんて思ってしまった。



題名『ソーシャルディスタンス』

撮影者／中土井 亮太

題名が絶妙です。ソーシャルディスタンスを取っているわけではないと思いますが、うまいこと一定の距離を保って並んでいますね。この光景を撮影された際は、題名が浮かんでいたのではないのでしょうか。中土井さんのレベル高いです。私はこの作品は好きです。コントラストが強くなくパステル調の色合いがマッチしています。題名からは想像できない美しい光景です。



題名『過去の未来』

撮影者／中土井 亮太

上手いなあ。構図といいシルエットといい絶妙です。カメラの使い方がうまい方です。芦屋の海べりですね。マンションのシルエットと手前の砂浜、空のバランスがいいです。この作品を引き延ばして飾りたいです。私の自宅からも近いところなのですが、こんなに美しく撮影できるんだという嬉しい驚きがありました。



題名『国生みの光』

撮影者／波多野 隆之

素晴らしいシャッターチャンスに出会われたと思います。いいシャッターチャンスに合うのも実力のうちだと思います。明石大橋に雲の切れ間から差す夕陽。淡い色合いの作品に仕上がったことが作品のレベルを上げています。どうしたら、こんな色あいに撮影できるか教えていただきたいです。



題名『秋の木漏れ日』

撮影者／波多野 隆之

写真の中央やや上に木々の隙間から覗く太陽が、うまい具合に放射状に写っています。日の丸写真ではないところがいいですね。よく見ると地面がちょうど画面の1/3を占めていて構図も決まっています。水平もきっちり取れていて、見れば見るほど丁寧に撮影されています。派手な作品ではないですが、落ち着いて見えるいい作品です。

総合資格学院は 正真正銘の日本一

合格実績 NO.1



【正真正銘】しょうしん・しょうめい：全くうそいつわりのないこと。本物であること。〈広辞苑〉

【重要】当学院の「日本一」の表記は民間の調査機関等による特定の方を対象とした調査によるものではありません。

総合資格学院は兵庫県も全国も1級建築士合格実績No. 1

令和元年度 1級建築士 学科+設計製図試験

兵庫県 ストレート合格者占有率

兵庫県ストレート合格者 51名中 / 当学院当年度受講生 38名
(令和元年12月19日現在)

74.5%

令和元年度 1級建築士 設計製図試験

全国 合格者占有率

全国合格者 3,571名中 / 当学院当年度受講生 2,138名
(令和2年2月12日現在)

59.9%

令和2年度 1級建築士 学科試験

学習方法の選択で合格に大きな影響が!

総合資格学院 基準達成 当年度受講生合格率 8割出席・8割宿題提出・当学院 当年度受講生 3,973名中 / 合格者 2,028名 (令和2年9月8日現在)

全国合格率 20.7% に対して

51.0%

独学者、他スクール利用者合格率 17.2%

← 3倍 →

令和元年度 2級建築士 学科+設計製図試験

兵庫県 ストレート合格者占有率

兵庫県ストレート合格者 135名中 / 当学院当年度受講生 58名
(令和元年12月5日現在)

43.0%

令和2年度 2級建築士 学科試験

当学院基準達成当年度受講生合格率

8割出席・8割宿題提出・総合模擬試験正答率6割 当年度受講生895名中 / 合格者833名
(令和2年8月25日現在)

全国合格率 41.4% に対して

93.1%

おかげさまで総合資格学院は「合格実績日本一」を達成しました。これからも有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献して参ります。

総合資格学院学院長 岸 隆司

※当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会「No.1表示に関する実態調査報告書」に沿って掲載しております。 ※当学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。 ※全国合格者数・全国/都道府県ストレート合格者数は、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づきます。 ※学科・設計製図ストレート合格者とは、令和元年度の1・2級建築士学科試験に合格し、令和元年度の1・2級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。

建築士試験合格実績No. 1スクールの構造・設備系講座

構造設計 1級建築士対策講座

法適合確認対策 構造設計対策

当学院の構造設計1級建築士対策講座なら、合格直結の教材と試験に直結する部分のみをピンポイントで学習する効率的なカリキュラムで超難関の修了審査も確実に攻略する力が身に付きます。

設備設計 1級建築士対策講座

法適合確認対策 設計製図対策

効率的な学習システム、難化傾向にある現在の修了審査に完全対応したオリジナル教材、実戦的な答練による審査攻略のためのテクニック伝授などにより、合格を手にできるだけの実力を養成します。

建築設備士対策講座

学科対策 設計製図対策

ポイントを適切におさえた効率的な学習と、初受験の方でも理解しやすい教材等の使用で、確実に合格レベルの実力を養成します。

総合資格学院は設備系講座も高実績!

資料請求体験入学受付中!

講座の詳細など、お気軽に下記最寄校までお問い合わせください!!

令和元年度 設備設計 1級建築士講習 修了審査

当学院当年度受講生修了率

全国修了率 67.6% に対して

84.8%

当学院当年度受講生46名中 / 修了者39名
(令和元年12月18日現在)

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

令和2年度 建築設備士 第二次試験(設計製図)

当学院当年度受講生合格率

全国合格率 41.4% に対して

66.4%

当年度受講生134名中 / 合格者89名
(令和2年11月5日現在)

独学者、他スクール利用者合格率 37.1%

← 約30% →

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

兵庫県建築士事務所協会会員様は受講料割引となります!(詳しくは下記最寄校まで)

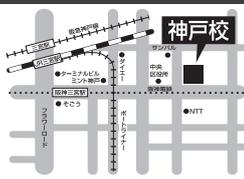
総合資格学院

全国90拠点以上

スクールサイト www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

コーポレートサイト www.sogoshikaku.co.jp

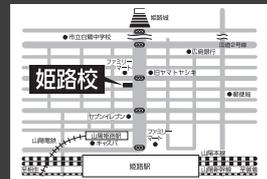
Twitter ⇒ @shikaku_sogo Facebook ⇒ [総合資格 fb]



TEL.078-241-1711
神戸市中央区雲井通4-2-2 マークラー神戸ビル 3F



TEL.0798-68-6511
西宮市南昭和町1-37 松本第1ビル 2F



TEL.079-224-1411
姫路市白銀町50 日本生命姫路ビル 1F

1級・2級 建築士 構造設計1級建築士 建築設備士 1級・2級 建築施工管理技士 1級・2級 土木施工管理技士 1級・2級 管工事施工管理技士 1級 造園施工管理技士 宅地建物取引士 インテリアコーディネーター 賃貸不動産経営管理士

法定講習 一級・二級・木造建築士定期講習/管理建築士講習/監理技術者講習/第一種電気工事士定期講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習



LIMONTA

S P O R T

天然芝にインスパイアされた人工芝

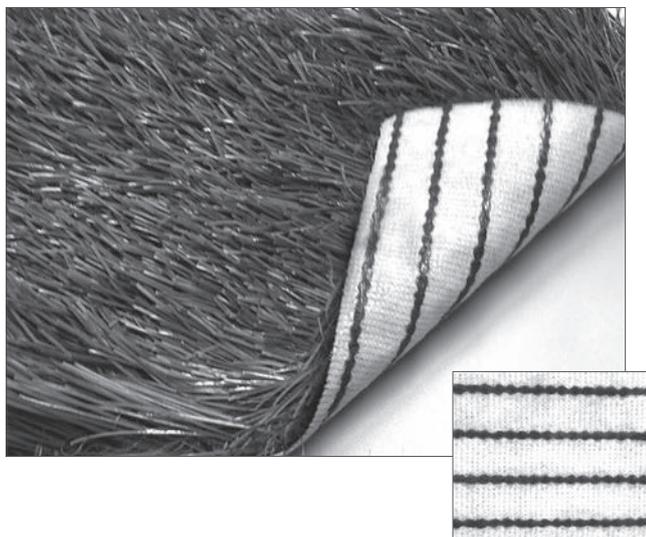
トップクオリティーの天然芝フィールドと
同じボール転がりを再現し、
イメージ通りのプレーを可能にする。



ロングバйл人工芝

ECO NEXT エコネクスト

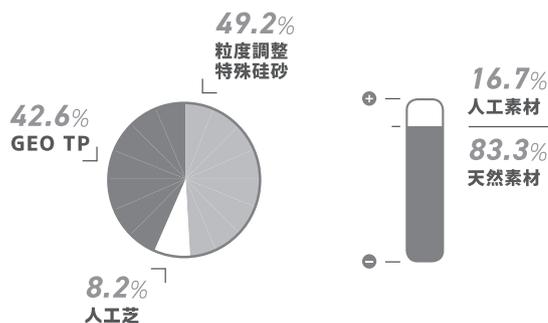
Eco Nextは、ポリプロピレン層に、ポリエステル層を重ね合わせた全面透水が可能な基布になります。その高い透水性は、アスファルト路盤と最適なコンビネーションで、雨天においても最適なプレー環境を確保します。



天然充填材

GEO TP ジオ ティーピー

80%天然素材(ココナッツ・コルク)、20%TPEで構成されている天然素材の充填材。世界で200ピッチ以上が採用する次世代の製品です。



いざ!!
大地震!!

ドアが壊れた!!

出られない!!

なんとか脱出...でもドアが
閉まらない!!

鍵が掛けられず
**戸締り
できない!!**

※注 地震によりドア枠が歪んだドアは、脱出の際に一旦、開放してしまうと、もう完全に閉めることはできません。



ドアの内側と外側のドアノブをガッチリ結ぶ!!

ここに
PREPA

南京錠で、しっかり施錠!

被災住戸の空き巣被害対策の決定版

マンション
集合住宅 **玄関ドア専用户締り金具**

PREPA

ご発注
お問い合わせ

株式会社 北村鉄工所 06-6719-3031 (代)
HP. <http://www.taishin-hinge.com/> 大阪市東住吉区桑津4丁目12-22

■アプローチ51号投稿のお願い

本誌面を通じ会員の交流や意見、研究等の発表の場として活用して戴きたく、会員・賛助会様には、内容については自由ですのでたくさんのご投稿をお待ちしております。

投稿先

〒651-0087 神戸市中央区御幸通6丁目1-3 山田ビル4F
兵庫住宅検査 山田 亨
TEL.078-231-0331/FAX.078-231-0332
E-mail: h.i.hyogo.yamada@gmail.com

入会のご案内

当協会では随時、正会員・賛助会員を募集しております。
入会に関する質問は、メール・FAX・電話にてお問い合わせ下さい。

会員の種別

種別	説明	年会費	入会金
正会員	建築士事務所の登録を受けた事務所の開設者で建築士事務所協会の目的に賛同した者	68,000円	15,000円
準会員	正会員の事務所に勤務又は将来建築士事務所の開設を目指す年齢50歳未満の方等	12,000円	
賛助会員	建築士事務所協会の目的に賛同した個人又は団体	60,000円	

※各支部の規定により支部費を納めて頂くことがあります。
詳細は各支部にお問い合わせください。

入会の手続き

入会は、入会申込書を支部に郵送してください。到着次第連絡いたします。

入会申込書の提出

申込書にご記入の上、原則、会員になろうとする事務所の所在地がある支部へご提出ください。

入会手続き

提出いただいた入会申込書は支部を経由し本部理事会にて正式承認となります。

入会手続き完了

入会手続き完了後、
①会員の章 ②会員名簿
③建築設計関係業務報酬表
④広報誌「くすのき」
⑤日事連会報月刊「日事連」
⑥会員証 を随時発行いたします。

編 / 集 / 後 / 記

2020年が終わりました。1年前このような状況になると想像していた人はいなかったと思います。

歴史に残る変革期が来ているのだとポジティブに捉え、それを楽しめる様な心持ちで一年を過ごし、

来年のアプローチも充実させたいと思います。

最後になりましたが、アプローチNo50の発行にご協力いただきました皆様へお礼申し上げます。
(山田 亨)

■編集 一般社団法人兵庫県建築士事務所協会 神戸支部
広報研修部 担当副支部長 浜田 洋光
岡田 俊彦
広報研修部長 山田 亨
スタッフ 鈴木 祐一
佐川 圭
畑岡 恒久
吉田 多雄
九門 宏
前田 さえ
三宅 正浩
佐藤 孝
大和 雅生
野上 哲也
弾 一彦
田口伸二郎
佐々木康行
竹田 利夫
安田 洋一
賛助会 (株)北村鉄工所 北村 憲司
エスケー化研(株) 藤谷 章
大創建設工業(株) 浅井 嗣也
クマリフト(株) 田中 郁雄
(株)ナガワ 神戸営業所 梶原 基靖

■発行 一般社団法人兵庫県建築士事務所協会 神戸支部
〒650-0011
神戸市中央区下山手通5丁目9番18号
(古河ビル4F)
TEL・FAX 078-381-9123
E-mail: kobe-office@hyogo-aaf.org

■編集 交友印刷株式会社
神戸市中央区港島南町5-4-5
TEL 078-303-0088
FAX 078-303-1320

